

第5次越谷市総合振興計画 前期基本計画
進捗状況報告書
【令和3年度】

暫定版

令和4年8月
越谷市

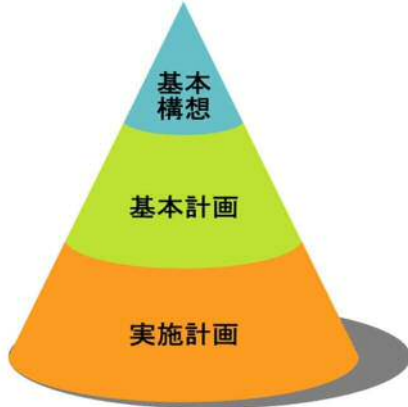
目次

1	前期基本計画進捗状況報告について	1
2	分野別計画の進捗状況	5
	大綱1 多様な人が交流し、参加と協働により発展するまちづくり	7
	大綱2 みんなが健康で共生して住み続けられるまちづくり	17
	大綱3 都市と自然が調和した集約と連携によるまちづくり	33
	大綱4 持続可能で災害に強い安全・安心なまちづくり	45
	大綱5 魅力ある資源を活かし、都市の活力を創造するまちづくり	57
	大綱6 みんなが主体的に学び、生きがいを持って活躍できるまちづくり	67
3	総合戦略の進捗状況	77
	基本目標1 安定した雇用を創出し、安心して働けるまちをつくる	78
	基本目標2 結婚・出産・子育ての希望をかなえる	82
	基本目標3 魅力を高め、快適に住めるまちをつくる	84

1 前期基本計画 進捗状況報告 について

1 目的

本報告書は、第5次越谷市総合振興計画前期基本計画（以下「前期基本計画」という。）の計画期間における実績を示し、「分野別計画」で大項目ごとに掲げるめざす姿及び「総合戦略」に掲げる基本目標の進捗状況を把握し、計画を着実に推進することを目的とする。



基本構想

令和12年度（2030年度）を目標年度とし、本市の将来像とまちづくりの目標を定めるものです。

基本計画

基本構想における将来像を実現するための施策を体系化し、その方策を定めるものです。

実施計画

基本計画における施策を実施するため、具体的事業を定めるものです。

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
基本構想	第5次越谷市総合振興計画 基本構想										
基本計画	前期基本計画					後期基本計画					
実施計画	第一期実施計画						第一期実施計画				
				第二期実施計画						第二期実施計画	

2 進捗管理について

- ・6つのまちづくりの目標（大綱）の大項目ごとに定めた「めざす姿」の達成度を測るために設定されている達成指標により進捗管理を行う。
 - ⇒計画期間中：各年度の実績値を把握
 - ⇒計画期間終了時：令和7年度の実績値により目標値の達成状況を判定
- ・目標の達成に向けた行政の主な取組みの実績を活動指標により示す。
 - ⇒計画期間中：各年度の実績値を把握

(1) 計画の体系と指標

《分野別計画》

〔大綱〕

〔大項目〕
めざす姿
(5年後の状態)

達成指標（アウトカム） = 成果を表す指標

〔大項目ごとに「めざす姿（目標）」の達成度を測る指標。
※現状値と計画最終年度における目標値を設定。〕

〔中項目〕
施策の方向性

〔具体的な取組み〕

活動指標（アウトプット） = 行政の活動量を表す指標

〔中項目の主な取組みの実績を示す指標。
※現状値と計画最終年度における目標値を設定。〕

《総合戦略》

総合戦略における数値目標は達成指標、KPIは活動指標と同じ位置づけ。

(2) 報告書の見かた

【達成指標（分野別計画）・数値目標（総合戦略）】

指標名	広報こしがや「お知らせ版」を分かりやすいと思う市民の割合							
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)	
	R3	R4	R5	R6	R7			
73.4%	77.9%					75% 以上		

各年度の実績値を記載

令和7年度実績値により
達成状況を明記

【活動指標（分野別計画）・KPI（総合戦略）】

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
市長とふれあいミーティングの実施回数	累計 92回	累計 92回					累計 140回
[取組内容]		達成指標等の参考的位置付けとして実績値を記載					

※報告書中の年数表記は、各年度3月31日時点での実績。

2 分野別計画 の進捗状況

【大綱1】

多様な人が交流し、参加と協働により発展するまちづくり

(市民、人権、行財政運営など)



1-1 市民参加と協働による市政を推進する

(総合振興計画 本編 82 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

**市政情報の積極的な公開・提供・共有が進み、
より多くの市民が主体的に市政やまちづくりに参加している**

市が保有する情報を積極的に公開・提供し、行政への理解や信頼を深めることで、市民の市政への参加・協働を促します。また、市民参加の場の拡充を図るとともに、市民ニーズを迅速かつ的確に把握し、時流に乗った情報発信、情報共有ができるよう、情報発信媒体の充実や利用者拡大を図ります。

さらには、地域コミュニティ活動への支援を通じて、市民活動の重要性や市民個人の社会的役割への理解を深めることにより、より多くの市民が主体的に市政やまちづくりにかかわるまちを目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	広報こしがや「お知らせ版」を分かりやすいと思う市民の割合						
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
73.4%	77.9%					75% 以上	
指標名	まちづくりへ参加したいと思う市民の割合						
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
—	30.1%					60%	

施策の方向性と主な取組みの状況

1 1 1 市政への市民参加を進める

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
市長とふれあいミーティングの実施回数	累計 92回	累計 92回					累計 140回
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の影響により、中止とした。							

1 1 2 市民との協働のまちづくりを進める

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
地域コミュニティ活動の 新規・拡充事業数	年間 17事業	年間 16事業					年間 20事業 以上
[取組内容] 各地区まちづくり推進計画に基づき、LINE公式アカウントや地区防災マップ等の作成を実施した。							
大型地区センター・公民館数 (着手含む)	累計 9施設	累計 9施設					累計 11施設
[取組内容] 大袋地区センター・公民館の建て替えに向け、建設検討委員会で検討を行った。							

1 1 3 情報を提供し、市民との共有を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
市公式SNSの登録者数	累計 1万5,000人	累計 2万8,669人					累計 2万7,000人
[取組内容] 転入者や成人式参加者へチラシの配布、広報こしがやへ登録推奨の記事掲載を行った。また、市公式SNSで新型コロナウイルス感染症の情報を配信した。							
越谷cityメールの イベント情報配信数	年間 439件	年間 258件					年間 500件
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の影響により、一部のイベントが中止となったため、配信数が減少した。							

1-2 互いに認め合い人権を尊重する社会づくりを推進する

(総合振興計画 本編 86 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

すべての人々の人権が尊重され、互いに認め合うことができる平和で豊かな社会が実現している

年齢、性別、国籍や文化の違いを超え、多様な人々がお互いを認め合う人権を尊重した社会や、性別にかかわらず、すべての人々はその個性と能力を十分に発揮して、自分らしい生き方ができる男女共同参画社会を推進します。

また、外国人市民がさまざまな活動への参加を通じて交流を深め、多様性を育むことで、ともに社会の一員として生きていく多文化共生社会の実現、さらに、市民一人ひとりが平和の尊さを実感し、戦争の悲惨さや平和の大切さを語り継ぐことができる平和で豊かな社会を目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	実績値					目標値	達成状況
基準値						(R7)	(R7時点)
(R1)	R3	R4	R5	R6	R7		
指標名	人権意識が高くなっていると感じる市民の割合						
45.7%	47.5%					60%	
指標名	多文化共生事業の満足度						
基準値						目標値	達成状況
(R1)	R3	R4	R5	R6	R7	(R7)	(R7時点)
—	72.5%					80%	

施策の方向性と主な取組みの状況

1 2 1 相手を思いやる人権意識を高める

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
職員向け人権啓発研修における理解度	-	82.2%					100%
[取組内容] 人権問題に対する正しい理解と認識を深めるために、各種法制定の経緯等について分かりやすい研修資料を作成した。							

1 2 2 人権教育を進める

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
人権教育研修会における教職員の参加率	100%	100%					100%
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の影響により、集合形式及び録画形式で研修を実施した。							
人権教育に関する講座の参加者数	年間 2,972人	年間 2,388人					年間 3,600人
[取組内容] 様々な人権問題を正しく理解するための研修会や講座を実施した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の講座を中止とした。							

1 2 3 男女共同参画社会を進める

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
審議会等における女性委員の割合	29.8%	33.0%					35% 以上
[取組内容] 審議会等の改選時期に合わせて女性登用の働きかけを行い、また、市ホームページに審議会の説明ページを新設し、「男女共同参画チャレンジリスト」の案内も掲載した。							
男女共同参画支援センター事業の参加者数	年間 6,418人	年間 2,707人					年間 6,600人
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の影響により、一部イベントの中止や講座の人数制限を行ったため、参加者数が減少した。また、参加者数確保のため新たにオンライン講座を実施した。							

1 2 4 多文化共生社会の形成と国際交流を進める

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
通訳翻訳ボランティアの登録者数	累計 102人	累計 120人					累計 180人
[取組内容] 多文化共生推進事業実施時にボランティア募集の周知を行った。							
多文化共生事業の参加者数	年間 125人	年間 161人					年間 200人
[取組内容] 越谷cityメール等を活用しながら、各種多文化共生推進事業の参加者を広く募集した。							

施策の方向性と主な取組みの状況

125 平和を愛する心を継承する

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
平和事業参加者数	年間 2,063人	年間 572人					年間 2,200人
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の影響により、人数制限をして平和展及び平和講演会を開催した。							
平和事業への小中学生の参加者数	年間 589人	年間 0人					年間 700人
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の影響により、広島平和記念式典への中学生の参加や、平和展への小学6年生の見学会がいずれも中止となった。							

1-3 健全でスマートな都市経営を推進する

(総合振興計画 本編 92 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

健全な財政基盤のもとで、利便性の高い行政サービスを提供している

行政評価・行政改革の実施により、市民の視点に立った適切な事業の選択と集中に努め、財源や人員などの経営資源を適切に配分します。持続可能な都市経営を支える健全な財政基盤を強固にし、社会経済情勢の変化等に即した効率的で質の高い行政運営を目指します。

また、国が進める「デジタル・ガバメント」の実現を見据え、ICT（情報通信技術）を積極的に活用した「スマート自治体」への転換に取り組み、窓口での手続きの負担軽減および効率化を図るなど、市民の利便性が高い行政サービスを目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	標準財政規模に対する財政調整基金残高の割合						目標値	達成状況
基準値 (R1)	実績値					(R7)	(R7時点)	
	R3	R4	R5	R6	R7			
10.9%	13.0%					10%以上		
指標名	行政手続きのオンライン化割合						目標値	達成状況
基準値 (R1)	実績値					(R7)	(R7時点)	
	R3	R4	R5	R6	R7			
4%	13.8%					80%以上		

施策の方向性と主な取組みの状況

1 3 1 効率的かつ効果的な行政運営を進める

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
行政改革の取組事項の実施率	-	84.0%					100%
[取組内容] 行政改革の取組について調査し、取組未実施のものについては状況の確認を行った。							
証明書のコンビニ交付割合	6.42%	15.05%					15%
[取組内容] 証明書のコンビニ交付割合を増やすため、マイナンバーカード取得について庁内や駅前のモニターを活用する等周知を行った。							

1 3 2 行財政運営の健全化を進める

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
広告掲載や公有財産利活用等による歳入額	年間 1億 6,808万円	年間 2億 281万円					年間 1億 7,000万円
[取組内容] 広報こしがや及び市ホームページで「越谷市総合防災ガイドブック」の広告掲載事業者を新たに募集した。また、公有財産のさらなる利活用のため、新庁舎完成に伴い自動販売機を増設した。							
通常債の新規借入の上限額	50億円 以下	33億 7,840万円					50億円 以下
[取組内容] 令和3年度通常債は、33億7,840万円の新規借入とした。							

【大綱2】

みんなが健康で共生して

住み続けられるまちづくり

(保健、医療、子育て、福祉など)

2-1 ともに支え合いながら暮らせる地域をつくる

(総合振興計画 本編 98 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

市民が地域福祉に主体的に参画し、行政との協働により、地域課題を発見・解決できる

複雑・多様化する社会問題や生活上の諸課題に対応するには、行政による福祉サービスの充実だけでは難しく、また、住民相互の助け合いだけでも対応することは困難です。

そのため、行政による福祉サービスの充実と、住民相互の助け合い、支え合い活動の促進を両輪として、地域福祉の推進に取り組み、人と資源が世代や分野を超えてつながり、住民一人ひとりが暮らしと生きがい、地域をともにつukっていき「地域共生社会」の実現を目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	地区版福祉SOSゲームの研修会実施件数					目標値	達成状況
基準値 (R1)	実績値					(R7)	(R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
—	累計 1件					累計 50件	
新型コロナウイルス感染症の影響により、地域主体による研修会の開催機会が制限された。							
指標名	民生委員・児童委員相談支援件数					目標値	達成状況
基準値 (R1)	実績値					(R7)	(R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
年間 9,740件	年間 7,278件					年間 1万件以上	
新型コロナウイルス感染症の影響により、相談支援活動を縮小した。							

施策の方向性と主な取組みの状況

2 1 1 地域福祉体制の充実を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
地区版福祉SOSゲーム 研修会実施地区数	-	累計 13地区					累計 13地区
[取組内容] 13地区全てで研修会を完了している。							
民生委員・児童委員の活動日数	年間 121.7日	年間 91.9日					年間 120日 以上
[取組内容] 会議・研修の開催や訪問等を実施した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、地域活動を制限した期間があったため、活動日数が減少している。							

2-2 予防と助け合いのもとで、充実した地域医療・保健衛生体制をつくる

(総合振興計画 本編 102 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

**自らの健康づくりにより健康寿命が延伸するとともに、
新たな感染症などの予防・まん延防止対策が充実している**

健康を取り巻く状況は大きく変化し、生活環境の改善や医学の進歩により、平均寿命が急速に延伸した一方で、生活習慣の変化によって、がん、心臓病、脳卒中、糖尿病などの生活習慣病にかかる人が増加しています。また、核家族化や地域コミュニティの希薄化により、子育てに対し不安や孤立感を持つ保護者が増加傾向にあります。このような状況のなか、市民と関係団体と行政が連携し、それぞれの役割を担うことで、健康づくりの推進に取り組みます。

また、2019年に発生した新型コロナウイルス感染症のような新たな感染症の発生が懸念されるなか、発生時の迅速な対応、積極的な疫学調査により感染拡大・まん延防止を図るとともに、積極的な情報発信に努めます。さらに、食品による健康被害の防止に向け、食品等事業者への監視指導等を効果的かつ効率的に実施し、食の安全・安心を確保するとともに、検査体制の拡充に努め、保健衛生体制の充実を図ります。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	65歳健康寿命の延伸					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
基準値 (R1)	実績値						
	R3	R4	R5	R6	R7		
男性 17.66年 (平成30年)	男性 17.98年 (令和2年)					男性 18.26年	
女性 20.46年 (平成30年)	女性 20.84年 (令和2年)					女性 21.06年	

施策の方向性と主な取組みの状況

2.2.1 市民の健康づくりを進める

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
健康づくり事業の参加者数	年間 8,668人	年間 1,225人					年間 1万人
[取組内容] 生活習慣病予防等のための健康教室を実施した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、回数及び参加定員を縮小して実施した。							
がん検診受診率	10%	8.8%					13%
[取組内容] 医療機関での個別検診及び保健センター等での集団検診を実施した。対象者の一部には、受診勧奨、再勧奨はがきを送付した。							
妊産婦・母子相談件数	年間 5,585件	年間 5,478件					年間 5,700件
[取組内容] 妊娠届出時に全員の面談を実施した。また、新生児訪問において、母子相談を実施した。							

2.2.2 地域医療体制の充実を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
備蓄資器材の整備率	63.4%	86.6%					100%
[取組内容] 災害時の医療資器材、感染症対策資器材の整備のため、備蓄を行った。							
夜間急患診療所の認知度	79.2%	74.8%					85%
[取組内容] 広報こしがやへの掲載やチラシの配布、市ホームページへの掲載、本庁舎、市立病院でのモニター放映を継続的に実施した。							
市立病院の総収支比率	99.3%	100.9%					100% 以上
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の患者の受入れと併せ、一般診療を継続した。							

2.2.3 保健衛生体制の充実を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
結核患者に対する直接服薬 確認療法（DOTS）実施率	100%	62.3%					95% 以上
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の影響により、電話等によるDOTSに取り組んだが、訪問による確認は十分に実施できず、全体の実施率は減少となった。							
動物愛護および適正飼養に 関する事業の参加者数	年間 1,083人	年間 466人					年間 1,100人
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の事業を中止としたが、新たにオンライン譲渡会を実施した。							

2-3 子どもたちが夢と希望を持って育ち、安心して子育てできるまちをつくる

(総合振興計画 本編 106 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

すべての子どもが夢と希望を持って育ち、社会の一員として主体的に生きることができ、安心して子育てできる環境が整備されている

少子高齢化が進行するなか、だれもが住みなれた地域で、いつまでも健康で安心して暮らすことができるよう、地域で支え合う福祉活動を推進するとともに、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを目指します。

また、安全・安心に過ごすことのできる居場所づくりや地域交流機会などを通して、子どもたちが社会の一員として自覚し、自立できるよう環境を整備するとともに、地域の特性に応じた青少年健全育成の体制の充実を図り、青少年への支援につなげます。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	実績値					目標値	達成状況
基準値	R3	R4	R5	R6	R7	(R7)	(R7時点)
指標名	子育てサロン利用者数						
基準値	実績値					目標値	達成状況
(R1)	R3	R4	R5	R6	R7	(R7)	(R7時点)
年間 47,940人	年間 26,746人					年間 48,000人	
新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を停止した期間等があったため、利用者数が減少した。							
指標名	保育所(園)の待機児童数						
基準値	実績値					目標値	達成状況
(R1)	R3	R4	R5	R6	R7	(R7)	(R7時点)
46人	1人					0人	

施策の方向性と主な取組みの状況

231 地域のなかで子育てを支える

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
ファミリー・サポート・センター 利用件数	年間 4,849件	年間 3,687件					年間 4,900件
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の影響により、利用件数が減少した。							
子育てサロンの講座開催数	年間 194回	年間 181回					年間 200回
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の影響により、講座を停止した期間があったため、開催数が減少した。							

232 地域のなかで子どもが自ら育つ環境をつくる

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
青少年相談室開室時間	年間 907時間	年間 1,104時間					年間 1,200時間
[取組内容] 開室日を週3日から4日に増やし、相談体制を拡充した。							

233 次世代を担う子どもたちを健やかに育てられる子育てしやすい環境を整える

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
学童保育施設数	累計 48施設	累計 50施設					累計 54施設
[取組内容] 大相模小学校の仮設特別教室棟増設時に保育室を併設したほか、川柳小学校において保育施設の拡充を図った。							
公立保育所の建て替え施設数	累計 6施設	累計 8施設					累計 9施設
[取組内容] 大沢第一、中央保育所の建替えに向けて用地測量及び地質調査、基本設計、実施設計に着手した。							
家庭児童相談員の研修会受講回数	年間 5回	年間 3回					年間 5回
[取組内容] 東部家庭児童相談室連絡協議会主催研修を3回受講した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により一部の研修会が中止となった。							

234 貧困の状況にある子どもと家庭を支える

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
母子・父子等福祉貸付相談件数	年間 169件	年間 135件					年間 170件 以上
[取組内容] ひとり親家庭等の父母の経済的自立を支援するため、母子・父子自立支援相談員が貸付等の相談に応じた。							

2-4 障がい者（児）が安心して暮らせる環境をつくる

(総合振興計画 本編 110 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

障がい者（児）が社会に参画でき、その一員としてともに生きる社会づくりを目指して、安心して暮らせる環境をつくる

障がいの早期発見を図るとともに、障がい者（児）の状況に的確に対応し、社会の一員としてともに生きる社会づくりを目指して、障がい者（児）の意向に寄り添いながら、療育の充実や医療的ケア児等への支援の提供、相談支援体制の充実や成年後見制度の利用促進、住まいや日中活動の場の確保等により、障がい者（児）と家族が地域で安心して暮らせるよう、地域全体で障がい者（児）を支える環境を整えます。

また、就労の支援や外出の支援など、障がい者（児）の社会参加を促進する多様なサービスの充実を図り、生活の幅や活動の機会を広げ、障がい者（児）が望む自立した生活を送れる環境づくりを進めます。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	差別や偏見を感じている市民の割合						
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
29.2%	—	—	—		—	0%	
障がい者計画策定に向けてのアンケート調査（令和6年度）							
指標名	障がい福祉施策に関心のある市民の割合						
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
74.9%	—	—	—		—	100%	
障がい者計画策定に向けてのアンケート調査（令和6年度）							

施策の方向性と主な取組みの状況

241 障がいの早期発見と療育環境を整える

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
福祉型児童発達支援センター「ぐんぐん」の待機児童数	0人	0人					0人
[取組内容] 発達に支援が必要な児童に対し、日常生活に必要な基本的動作の習得等の訓練を行った結果、保育所や幼稚園へ移行した児童もあり、定員枠の確保につながった。							

242 生活の質の向上を支援し、社会的自立を促進する

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
障がい者の就労者数	年間 77人	年間 108人					年間 100人
[取組内容] 障害者就労支援センターにおいて、障がい者等を対象に、就労に関する相談を受け、障がいに応じた様々な支援を行った。							
成年後見制度にかかる中核機関の設置数	—	累計 1か所					累計 1か所
[取組内容] 令和3年10月から「成年後見センターこしがや」（越谷市社会福祉協議会）に、地域連携ネットワークの構築等の新たな役割を付加し、中核機関として位置付けた。							
医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者数	年間 2人	年間 0人					年間 2人
[取組内容] 関係機関に埼玉県主催の「医療的ケア児等コーディネーター養成研修」の案内を行ったものの、参加者の都合がつかず不参加となった。							

243 地域での生活を支え、日常生活の充実を図る

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
市内のグループホーム居室数	累計 220室	累計 324室					累計 400室
[取組内容] 新規事業所の開設を検討している事業者に対して、開設への情報提供、運営等についての指導・助言を行った。							
コミュニケーション支援事業の派遣登録者数	26人	28人					32人
[取組内容] 障害者福祉センター「こぼと館」で手話通訳者養成講習会、要約筆記者養成講習会等を実施し、派遣登録者数の増加を図った。							

244 安心して外出するための円滑な移動を支援し、社会参加を促進する

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
移動支援事業の登録事業者数	累計 65事業者	累計 68事業者					累計 66事業者
[取組内容] 新規登録を検討している事業者に対して、申請に係る相談に応じた。							

2-5 高齢者が安心していきいきと暮らせるまちをつくる

(総合振興計画 本編 114 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

高齢者が住み慣れた地域で安心して生きがいのある生活を送ることができる

高齢者が住み慣れた地域で安心して生きがいのある生活を送ることができるよう、住民が主体となった介護予防の推進や住民どうしの互助による生活支援体制の整備を図るなど、高齢者を地域全体で支え合うための支援体制づくりを目指します。また、認知症施策の強化と充実を図り、認知症の人にやさしい地域を目指すとともに、地域包括支援センターの充実や介護保険制度に関する相談、情報提供体制の充実、さらには在宅医療と介護の連携の推進など、「医療」「介護」「予防」「住まい」「生活支援」の各種サービスが連携した支援体制の構築を目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	実績値					目標値	達成状況
基準値 (R1)	R3	R4	R5	R6	R7	(R7)	(R7時点)
認知症に関心がある市民の割合	—		—	—		90%	
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（令和4、7年度）							
指標名	実績値					目標値	達成状況
基準値 (R1)	R3	R4	R5	R6	R7	(R7)	(R7時点)
地域包括支援センターを知っている市民の割合	—		—	—		80%	
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（令和4、7年度）							

施策の方向性と主な取組みの状況

251 生きがいづくりを支援する

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
老人福祉センターの利用者数	年間 29万5,360人	年間 18万5,058人					年間 30万人
[取組内容] 健康増進等のための各種教室・講座を実施した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により人数の制限などを行ったため、利用者数が減少した。							

252 住民主体の介護予防を進める

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
介護予防に取り組む自主グループ数	累計 30団体	累計 41団体					累計 65団体
[取組内容] 介護予防リーダーを養成し、養成したリーダーが介護予防体操等を行う自主グループを立ち上げることができるよう支援を行った。							
住民主体サービス実施団体数	累計 9団体	累計 14団体					累計 30団体
[取組内容] 団体の活動に対する補助金を交付し、安定的なサービス提供のための支援を行うとともに、介護予防リーダー養成講座などの関連事業におけるPR活動を実施した。							

253 認知症の人にやさしい地域をつくる

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
認知症サポーター養成数	年間 4,926人	年間 2,596人					年間 5,000人以上
[取組内容] 認知症サポーター養成講座を開催し、認知症に関する正しい知識の普及、啓発を行った。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、出張講座の依頼等が減少し、サポーター養成数も減少した。							
チームオレンジ（認知症サポーターの交流拠点）の設置数	—	累計 0か所					累計 2か所
[取組内容] チームオレンジの構築に向けて、地域包括ケア推進協議会において協議を実施した。							

254 高齢者を支える環境をつくる

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
地域包括支援センター設置数	累計 11か所	累計 12か所					累計 13か所
[取組内容] 令和3年1月に地域包括支援センター大相模を開設した。							
地域包括支援ネットワーク協力事業所数	累計 471か所	累計 507か所					累計 530か所
[取組内容] 各地区の関係機関・団体等へ地域包括支援ネットワークについてのPR活動を実施した。							

施策の方向性と主な取組みの状況

255 介護保険制度の充実を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
介護サービス相談員受け入れ 事業所数	年間 8事業所	年間 8事業所					年間 12事業所
[取組内容] 制度を周知するためのチラシ・ポスターを配布した。							
特別養護老人ホームの床数	累計 1,069床	累計 1,269床					累計 1,500床
[取組内容] 特別養護老人ホーム整備に係る公募を実施し、令和5年度末までに1施設（100床増床）の事業計画を採択した。							

2-6 市民生活を支える支援制度や体制の充実を図る

(総合振興計画 本編120ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

**だれもが地域で安心して暮らすことができる支援体制や
社会保障制度が充実している**

市民が安定した生活を送ることができるよう、生活保護制度および生活困窮者自立支援制度の適正な実施に努めます。また、医療費の適正化および財政の健全化に努め、国民健康保険発祥の地の誇りを持って、地域医療保険としての国民健康保険制度および後期高齢者医療制度の円滑な運営を図るとともに、市民の公的年金受給権確保に向けた制度の周知・啓発に努めるなど、各種社会保障制度の適正な運営と支援体制の充実を図り、だれもが地域で安心して暮らすことができるまちを目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
基準値 (R1)	R3	R4	R5	R6	R7		
自立相談支援事業により自立に向けた改善が見られた人の割合	93.6%					90%	
国民健康保険被保険者1人あたり医療費の埼玉縣市町村平均額との比率	100.5% (令和2年度)					99% 未満	

施策の方向性と主な取組みの状況

261 生活に困窮している方々へのサポート体制の充実に努める

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
子どもの学習・生活支援事業参加率	29.7%	27.5%					40%
[取組内容] 令和3年10月から、学習教室参加対象者を小学3年生以上に拡充した。							

262 医療保険制度の維持・充実に努める

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
特定健康診査受診率	41.9%	39.3%					60%
[取組内容] 未受診者対策として、受診勧奨通知の発送と電話による受診勧奨を専門の業者に委託し実施した。(令和3年度実績値は、令和4年5月時点の速報値)							
ジェネリック医薬品使用割合 (数量シェア)	79.0%	81.6%					80% 以上
[取組内容] ジェネリック医薬品に変更することで、自己負担が100円以上安価になる方を対象に案内を送付した。							

263 安定した生活を送るため年金制度を支援する

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
国民年金受給率	99.8%	100%					100%
[取組内容] 年金相談や広報活動により国民年金制度の周知・啓発に努めた。また、日本年金機構と協力・連携をとり加入促進を図った。							

【大綱3】

都市と自然が調和した

集約と連携によるまちづくり

(都市計画、都市施設、住宅など)

3-1 生活の質が高く選ばれ続ける都市をつくる

(総合振興計画 本編 126 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

越谷市に住む人が、越谷に愛着を持ち、定住意向が高まっている

都市機能が集約された市街地を中心とし、バランスのとれた質の高いまちづくりを推進することで、市民生活の満足度を高めます。

また、河川や田園風景の自然環境や旧日光道中（旧日光街道）に残る歴史的建築物などの地域の個性や特徴を活かした越谷らしい良好な景観づくりを進め、「越谷に住んでよかった」「これからも住み続けたい」と思える、愛着や誇りを持てるまちを目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
基準値 (R1)	R3	R4	R5	R6	R7		
定住したいと思う市民の割合	74.1%					80%	
景観の満足度	65.4%					70%	

施策の方向性と主な取組みの状況

311 メリハリのある土地利用を進める

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
市街化区域内の人口密度	100人/ha 以上	100人/ha 以上					100人/ha 以上
[取組内容] これまで図られてきた土地利用を活かしつつ、駅周辺などの市街地を中心として、良好な居住環境や魅力ある商業・業務地の形成等に努めた。							

312 活気ある市街地を整備する

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
西大袋地区拠点施設の用地取得率	0%	13.1%					100%
[取組内容] 令和7年度までに分割取得する予定の用地のうち、13.1%を取得した。							
西大袋土地区画整理事業の進捗よく率	66.7%	70.2%					96%
[取組内容] 土地区画整理事業施行地区内において、154m (0.4%) の道路整備を実施した。							

313 身近で親しみのある景観をつくる

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
景観アドバイザー制度の活用件数	累計 32件	累計 39件					累計 60件
[取組内容] 民間建築物3件、公共施設2件について、景観アドバイザー制度を活用した。							
「こしがや景観資源」の登録件数	累計 65件	累計 149件					累計 240件
[取組内容] 広報こしがや及び市ホームページにて募集を行い、令和2年度に21件、令和3年度に63件を新たに登録した。							

3-2 地域を支える道路・公共交通をつくる

(総合振興計画 本編 130 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

道路や橋りょうの体系的な整備・維持管理により、安全かつ円滑な道路網を形成している

道路や橋りょうは、市民の生活に欠かすことのできない重要な都市施設であるため、国施行の東埼玉道路や県施行の浦和野田線などの整備促進を図るとともに、市内の幹線道路や橋りょうなどの整備・維持管理を進め、安全かつ利便性の高い道路網の形成を目指します。

また、地域に適した公共交通網を形成するため、利便性の向上や交通結節点の機能強化を図るとともに、こしがや公共交通ガイドマップの配布などにより、公共交通の利用を促進し、市民生活を支える“持続可能”な公共交通網の形成を目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	都市計画道路の完成率						目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)	
	R3	R4	R5	R6	R7			
65%	65.0%					66%		
指標名	公共交通の満足度						目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)	
	R3	R4	R5	R6	R7			
66%	63.1%					70%		

施策の方向性と主な取組みの状況

3 2 1 道路の整備を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
都市計画道路などの整備進捗率	7%	7.0%					37%
[取組内容] 都市計画道路の事業用地を取得した。							
主要な幹線道路の舗装改良率	14%	35.9%					38%
[取組内容] 越谷市道路資産管理計画に基づき、緊急輸送道路等の舗装改築を行った。							
橋りょう耐震化対策の進捗率	21%	26.5%					34%
[取組内容] 平成31年度から千代田橋、令和2年度から間久里新田橋の2橋の耐震化に取り組んでいる。							

3 2 2 道路・水路の管理を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
道路施設などの改修率	80%	81.1%					85%
[取組内容] 修繕が必要だと判断した道路付属物（道路照明灯・道路反射鏡等）のうち、88基の更新工事を実施した。							
道路の修繕・清掃の要望件数	年間 3,559件	年間 3,026件					年間 3,000件
[取組内容] 計画的な修繕により、予防保全型の維持管理を実施した。							

3 2 3 公共交通網の維持・充実を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
公共交通利用圏域のカバー率	70.5%	70.5%					76.5%
[取組内容] 新方地区における予約型乗合タクシーの実証運行を実施した。							

3-3 水と緑でつながるやすらぎのある空間をつくる

(総合振興計画 本編 134 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

緑地保全や緑化推進、公園などの整備を図り、水と緑に囲まれた都市空間が形成されている

公園や緑地は、憩いや安らぎ、スポーツ・レクリエーションおよび地域コミュニティ形成の場、さらには防災空間や環境保全の役割、ヒートアイランド現象や地球温暖化の防止など、多様な機能を有しており、これらが良好な状態で保全・管理されるとともに、機能が十分に発揮され、快適で潤いのある生活を送ることができる水と緑を活かした空間づくりを目指します。

また、市内の河川敷地や水路用地を利用した緑道の整備により、地域住民が身近に自然とふれあうことのできる水辺環境の形成を目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	市民1人当たりの都市公園面積					目標値	達成状況
基準値 (R1)	実績値					(R7)	(R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
2.69 m ²	2.69 m ²					2.94 m ²	
指標名	公園の維持管理を担う市民団体数					目標値	達成状況
(R1)	実績値					(R7)	(R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
累計 72 団体	累計 78 団体					累計 90 団体	

施策の方向性と主な取組みの状況

331 身近な緑を守り育てる

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
保存・樹林・樹木地区の指定箇所数	-	累計 0 箇所					累計 10 箇所
[取組内容] 地区の指定方法等、制度内容についての検討を行った。							

332 だれもが利用しやすく安全な公園をつくる

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
照明灯LED化都市公園数	-	累計 2 箇所					累計 10 箇所
[取組内容] 大杉公園、東越谷第二公園内の公園灯LED化を実施した。							
公園などの多機能トイレ整備数	累計 77 箇所	累計 80 箇所					累計 90 箇所
[取組内容] 東越谷第五公園、花田第五公園、出羽公園内において、多機能トイレを整備した。							

333 水辺を活かした快適な空間をつくる

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
綾瀬川緑道整備進捗率	56%	64.6%					74%
[取組内容] 計画延長 5,100m に対して、令和3年度末までに 3,293m を整備済み。令和3年度は 150m (2.9%) の整備を行った。							
元荒川緑道整備進捗率	77%	92%					92%
[取組内容] 計画延長 21,400m に対して、令和3年度末までに 19,645m を整備済みであり、目標整備進捗率を達成している。令和3年度は 1,930m (9%) の整備を行った。							

3-4 安全で良好な水環境をつくる

(総合振興計画 本編 138 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

自然災害に備えたまちづくりが進み、安全で安心して生活できる

社会全体で自然災害に備えるため、国や県が進める河川改修事業を促進させるとともに、河川や都市下水路などの水災害に備えた都市基盤の整備や雨水の流出抑制対策を進めます。

さらに、市民の水害に対する防災意識の向上のため、防災に関する普及啓発や災害時の情報提供などのソフト対策を推進し、総合的な治水対策に取り組み、安全で安心して生活できるまちを目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名 都市下水路整備率							
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
87%	88.3%					100%	
指標名 総合治水対策（ソフト対策）の実施率							
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
—	44.2%					100%	

施策の方向性と主な取組みの状況

341 水害に強いまちづくりを進める

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
樋管（ゲート）の改修率	75%	77.9%					84%
[取組内容] 手動ゲート 68 か所のうち、53 か所の電動ゲート化を実施済み。令和3年度は弥栄町一丁目ゲートの電動ゲート化を実施した。							
雨水流出抑制対策率	94% (平成30年度)	95.3%					98%
[取組内容] 新たな雨水貯留浸透施設の整備により、対策率の向上に取り組んだ。							

342 水質の保全と安全な水の確保により快適な生活環境を整える

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
公共下水道事業の経常収支比率	－	109.8%					100% 以上
[取組内容] 料金改定や水洗化世帯数の増加により、下水道使用料収入が増収となった。							
合併処理浄化槽普及率	36%	39.7%					45%
[取組内容] 単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽へ転換する際に補助金を交付した。							

3-5 安心して住むことができる住宅環境をつくる

(総合振興計画 本編 142 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

環境配慮型住宅の整備を促進し、だれもが安心して住み続けられる

人口減少や少子高齢化の進行により、住宅の利用形態の変化や空き家が増えていくなかで、空き家バンクやセーフティネット住宅といった既存建築物の流通手段を確立し、既存ストックの有効活用を図るとともに、省エネルギー・バリアフリーに配慮した環境にやさしく、良質な住宅の整備を促進し、安心して暮らせる住宅環境の整備を目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	空き家等是正件数					目標値	達成状況
基準値	実績値					(R7)	(R7時点)
(R1)	R3	R4	R5	R6	R7		
累計 177件	累計 232件					累計 240件	
指標名	セーフティネット住宅登録戸数					目標値	達成状況
基準値	実績値					(R7)	(R7時点)
(R1)	R3	R4	R5	R6	R7		
累計 1戸	累計 2,062戸					累計 420戸	
市ホームページによる周知を行うとともに、不動産団体と連携を図った。また、国が不動産団体等へ周知を行ったことで、大手不動産企業が登録したため、実績値が大幅に向上した。							

施策の方向性と主な取組みの状況

351 安心して暮らせる住まいづくりを支援する

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
耐震改修補助による工事实施件数	累計 103 件	累計 105 件					累計 135 件
[取組内容] 木造住宅の補助対象を平成 12 年 5 月 31 日までに建築された建築物まで拡充し、市民や関係団体へ周知を行った。							
空き家等の予防・活用の件数	—	累計 39 件					累計 30 件
[取組内容] 固定資産税の納税通知書に、空き家等の予防や活用に関する案内を同封し啓発を行った。							

352 住宅ストックの有効活用と快適な住宅環境の実現を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
建築物省エネ法に基づく届出等件数	累計 211 件	累計 338 件					累計 630 件
[取組内容] 窓口相談時等に、届出等が必要な建築物に対して周知を行い、基準値に満たない建築物への指導を行うことで、建築物の省エネ化を推進した。							
セーフティネット住宅の登録において連携する不動産仲介業者の数	—	累計 2 社					累計 12 社
[取組内容] 不動産団体と連携を図り、不動産仲介業者への制度周知を行った。							

【大綱4】

持続可能で災害に強い

安全・安心なまちづくり

(環境、危機管理、消防など)

4-1 環境にやさしい持続可能な地域・社会をつくる

(総合振興計画 本編 148 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

将来世代に豊かな環境をつなげるため、すべての人が責任を持って考え行動している

温室効果ガスの排出を大幅に削減した脱炭素社会の構築とあわせ、すでに影響が出ている気候変動に対する適応も図ります。環境負荷を低減する資源循環型の地域形成、生物多様性の保全・回復、安全で安心な生活環境の形成の実現を目指します。

そして、市民・事業者等の参加・協働により将来世代に豊かな環境をつなげるため、すべての人が責任を持って考え行動しているまちを目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	市域からの温室効果ガス排出量						目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)	
	R3	R4	R5	R6	R7			
2013 年度比 8.6%減 (平成29年度)	2013 年度比 18.3%減 (令和元年度)					2013 年度比 19.3%減		
指標名	市民1人1日あたりのごみ排出量						目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)	
	R3	R4	R5	R6	R7			
795g	781g					740g		

施策の方向性と主な取組みの状況

4 1 1 脱炭素社会をつくる

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
市民・事業者による SDGs 宣言 世帯数・事業所数	-	累計 0 件					累計 1,000 件
[取組内容] 他自治体の先行事例を参考とし、SDGs パートナー制度の調査検討を実施した。							
市の事業・支援による太陽光 発電設備の発電容量	累計 7,423kW	累計 8,214kW					累計 9,800kW
[取組内容] 太陽光発電設備への補助に関して市ホームページでの周知を行い、補助金の交付を行った。							

4 1 2 地域の効率的な資源循環を進める

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
リサイクル率	17.7%	16.7%					20%
[取組内容] 自治会回覧でゴミ分別徹底の周知を行った。なお、廃棄物再生事業者で焼却灰の搬入制限があったため、リサイクル率が減少した。							
電子マニフェスト普及率	76.1% (平成30年度)	73.4% (令和2年度)					85%
[取組内容] 窓口でのリーフレット配布や、公共工事等における利用促進の案内を行った。							
ふれあい収集の登録件数	年間 472 件	年間 510 件					年間 650 件
[取組内容] 高齢者ハンドブック、障がい者福祉ガイド、ごみ収集カレンダー等に概要を掲載して、市民に広く周知した。							

4 1 3 生き物・人が共生する社会をつくる

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
生物の生息・生育に配慮した 区域の面積	32.4ha	32.4ha					34ha
[取組内容] 区域の維持管理を行いつつ、新たな区域の創出に向け、調査を実施した。							
環境・SDGs に関する取組み件数	年間 24 件	年間 13 件					年間 30 件
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の影響により、規模を縮小して出張講座の実施やレイクタウンでの ECO WEEK 等へ参加した。また、バスツアーやリユースまつり等の取組みの一部を中止した。							

施策の方向性と主な取組みの状況

4 1 4 安全・安心な環境づくりを進める

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
排水基準適合率	100%	100%					100%
[取組内容] 対象事業所に対し、立入検査による排水基準への適合等指導した。							
気候変動適応計画に関する 取組み件数	—	年間 12 件					年間 12 件
[取組内容] 緑のカーテン推進、ハザードマップ周知及び生態系の変化啓発等の取組みを実施した。							

4-2 安全・安心に暮らせるまちをつくる

(総合振興計画 本編 152 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

だれもが安全で安心して生活できる

自然災害や大規模テロ、新たな感染症の発生など、あらゆる危機から市民の生命・身体・財産を守り、被害を最小限にとどめるため、一人ひとりが危機意識を持ち、自助・互助・共助・公助による地域防災力と危機対応力の向上を図るとともに、防災活動拠点および防災施設の機能を強化し、安全で安心な市民生活の実現を目指します。

また、交通ルールや相手の立場を尊重した交通マナーを守るなど、一人ひとりの交通安全意識がより一層高まり、だれもが交通事故の被害者・加害者とならない安全で安心なまちを目指すとともに、防犯意識の高揚や自主的な防犯活動への支援等、警察や関係団体と連携を図りながら犯罪の起こりにくい環境を整えます。

さらに、消費者の権利保護、自立支援等を基本に、消費生活に関する知識の普及・啓発や相談体制の充実を図り、市民が悪質商法などの被害に遭うことなく、安心して消費生活を送ることのできるまちを目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	自主防災組織のカバー率						
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
90.7%	92.0%					92.5%	
指標名	人口1,000人あたりの刑法犯認知件数						
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
9.72件	6.72件					7.16件	

施策の方向性と主な取組みの状況

4 2 1 危機管理対策の充実を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
緊急時における応援協定の締結団体数	累計 65 団体	累計 75 団体					累計 80 団体
[取組内容] 応援協定締結に向けて民間企業等と協議を実施した。							

4 2 2 災害対策を進める

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
自主防災組織リーダーの養成講座参加者数	累計 553 人	累計 553 人					累計 1,200 人
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の影響により、講座の開催を中止した。							
備蓄資器材の整備率	80%	88.0%					100%
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、自動ラップ式トイレや屋根付き簡易間仕切り等の備蓄資器材を購入した。							

4 2 3 地域の防犯力を高める

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
自主防犯活動団体数	累計 229 団体	累計 256 団体					累計 240 団体
[取組内容] 13 地区センターにおいて、自主防犯活動団体に対して防犯グッズの貸し出しを行い、活動の支援を行った。							

4 2 4 交通安全の充実を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
交通安全教室等への参加者数	年間 22,864 人	年間 17,272 人					年間 22,000 人以上
[取組内容] 小学生等や希望団体に対して開催した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、参加希望団体数が減少した。							
放置自転車等撤去台数	年間 1,851 台	年間 1,037 台					年間 1,350 台以下
[取組内容] 市内の各駅周辺において、放置自転車等の誘導、整理及び撤去等を継続的に行った。							

施策の方向性と主な取組みの状況

4 2 5 消費者の自立を支援し、消費者意識の高揚を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
消費生活講座および出張講座への参加者数	年間 2,997人	年間 463人					年間 3,200人 以上
<p>[取組内容]</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、消費生活講座の定員を半分以下に制限して開催した。また、出張講座は申請数が減り、参加者数が大幅に減少した。</p>							
法律相談などの市民相談の件数	年間 2,238件	年間 2,039件					年間 2,200件 以上
<p>[取組内容]</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、来所相談の一部を中止する等制限をして市民相談を行った。</p>							

4-3 生命・身体・財産を守る消防体制を整える

(総合振興計画 本編 158 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

市民と消防が協働し、安全・安心を実感している

地震、水害、火災などに備えた、多くの市民が望む災害に強いまちをつくるため、消防施設や装備、消防団を充実させ、さらなる消防体制の強化を目指します。

また、火災予防に対する市民の意識を高揚するための啓発活動や市民、消防、医療機関が連携して救命の連鎖につながるよう、応急手当のさらなる普及啓発に努め、市民と消防が協働して、安全・安心を実感できるまちを目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
基準値 (R1)	R3	R4	R5	R6	R7		
指標名 耐震性に優れた消防署所の整備率							
基準値 (R1)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
83.3%	83.3%					100%	
指標名 市民による心肺蘇生法実施率							
基準値 (R1)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
48.2%	49.2%					50%	

施策の方向性と主な取組みの状況

4 3 1 火災を予防する活動の充実を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
防火対象物の査察実施事業所数	年間 944 件	年間 846 件					年間 1,260 件
[取組内容] 事業所及び小規模雑居ビルを対象に査察を実施した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、査察の実施件数を縮小した。							

4 3 2 消防力の充実・強化を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
消防緊急情報システムの 部分更新の回数	－	0 回					1 回
[取組内容] 令和 4 年度の部分更新に向けて、仕様書作成を行った。							
耐震性貯水槽の設置数	累計 50 基	累計 52 基					累計 56 基
[取組内容] 令和 2 年度に耐震性貯水槽 2 基を設置した。							

4 3 3 消防署所の充実・強化を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
消防署所の建て替え数	累計 3 か所	累計 3 か所					累計 4 か所
[取組内容] (仮称) 桜井分署の建て替えに向け、測量業務委託、不動産鑑定委託及び用地購入を行った。							

4 3 4 救急体制の充実・強化を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
救急自動車の充足率	80%	80%					90%
[取組内容] 1 台増車に向けて、仕様書作成のため車内心電図モニターや除細動器等の最新機種の情報収集や調査研究を行った。							
応急手当講習会受講者数	年間 3,300 人	年間 914 人					年間 3,300 人 以上
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の影響により、1 回あたりの受講者数を制限して開催した。なお、各種応急手当講習会を 51 回開催し、914 人が受講した。							

施策の方向性と主な取組みの状況

435 消防団の充実・強化を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
消防団車両の更新数	累計 10 台	累計 11 台					累計 20 台
[取組内容] 令和4年度の更新に向けて、各分団への要望聞き取りや仕様書作成を行った。なお、令和2年度に消防団車両1台の更新を行った。							
消防団器具置場の建て替え数	累計 19 棟	累計 21 棟					累計 24 棟
[取組内容] 川柳分団第1部器具置場の建て替えを行った。							

【大綱5】

魅力ある資源を活かし、

都市の活力を創造するまちづくり

(産業・雇用、観光など)

5-1 地域社会を支える産業の活性化を図る

(総合振興計画 本編 164 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

将来にわたって持続可能な、地域社会を支える産業活動が行われている

時代の変化にあわせた計画的な産業支援の充実により、経済・産業構造の変化にも的確に対応し、将来にわたって持続可能な、地域社会を支える産業の活性化を目指します。

具体的には、中小企業への経営支援の充実や地域経済の循環を促進する支援を行うほか、将来へ向けて産業の担い手となる創業者等への支援と新たな産業の育成に努めます。

さらに、商店街団体・商業者への支援と、特色ある地域資源を活かした、にぎわいづくりによる魅力ある商業の振興のほか、伝統的地場産業を含めた優れたものづくり技術への支援を行うとともに、本市の地理的特性を活かした企業立地を促進することで魅力ある工業の振興を目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	市内総生産の伸び率					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
7.4% (平成29年度)	▲0.2% (平成30年度)					5.0%	
基準値及び目標値は、それぞれ過去5年間の伸び率							
指標名	「業況が良い」と判断する企業の割合					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
13.9%	8.3%					14.5%	

施策の方向性と主な取組みの状況

5 1 1 地域産業の持続的発展を支援する

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
経営等に関する相談・支援件数	年間 4,288 件	年間 3,721 件					年間 4,200 件 以上
[取組内容] ビジネスサポート事業のコーディネーターと商工会議所の経営指導員による、市内事業者を対象とした相談事業を行った。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、訪問等による支援の実施回数を縮小した。							
住宅・店舗の改修を行った総工事金額	—	年間 2 億 3,243 万円					年間 8,500 万円
[取組内容] 市民が市内事業者を利用して実施する改修工事費用の一部を助成した。							

5 1 2 新たな産業を育成する

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
市の支援を受けて創業した件数	年間 29 件	年間 31 件					年間 20 件 以上
[取組内容] 創業支援セミナーの開催及び創業者支援補助金の交付による支援を行った。							

5 1 3 魅力ある商業の振興を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
商店街活性化推進事業の 新規事業数	累計 34 事業	累計 39 事業					累計 46 事業
[取組内容] 商店街団体等が実施する販売促進事業等に係る経費の一部を助成した。							
空き店舗活用数	累計 26 件	累計 32 件					累計 44 件
[取組内容] 商店街内の空き店舗で特定事業を営もうとする個人又は中小企業者に対し店舗改装費の一部を助成した。							

5 1 4 魅力ある工業の振興を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
企業立地相談件数	—	累計 4 件					累計 20 件
[取組内容] 新たな産業団地整備に関連し、企業からの立地相談に応じた。							

5-2 魅力と活力でライフスタイルを豊かにする

(総合振興計画 本編 168 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

地域の個性や優位性が魅力や活力となり、まちの総合力が高まるとともに、経済が循環している

食や景観等の地域の個性をまちの魅力として発信することで、地域への愛着や誇りを醸成し、市民生活の質の向上を目指します。

さらに、市民一人ひとりのライフスタイルにある価値や幸せを共感としてプロモーションし、都市イメージの向上および都市ブランドの構築に取り組み、まちの総合力を高めます。

また、豊かな水辺空間や祭り・イベントなどの地域の強みを観光商材として活用し、にぎわいの創出による地域内の経済循環を目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	越谷市に愛着があると回答した市民の割合						目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)	
	R3	R4	R5	R6	R7			
73.9%	73.0%					80%		
指標名	観光入込客数						目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)	
	R3	R4	R5	R6	R7			
年間 6,045万 4,140人	年間 4,553万 260人					年間 6,200万人		
新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントの中止や外出の自粛等があったため、基準値より大幅に低下したと考えられる。								

施策の方向性と主な取組みの状況

5 2 1 地域の魅力の発信と都市のブランドの構築でまちの総合力を高める

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
SNSを活用した プロモーションの件数	累計 2 事業	累計 7 事業					累計 8 事業
[取組内容] 市民向けアンケート調査や、越谷アルファーズとの連携企画、こしがや愛されグルメ発信事業等、SNSを活用したPR企画等を実施した。							
プロモーションコンテンツ制作数	累計 4 コンテンツ	累計 9 コンテンツ					累計 16 コンテンツ
[取組内容] こしがやの未来を創る魅力宣伝大使出演のPR動画の制作やパンフレット、クリアーホルダーを制作した。							

5 2 2 にぎわいを創出し地域経済の循環を促進する

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
水辺のにぎわいに関する 新たなプロジェクト創出数	—	—					累計 1プロジェクト
[取組内容] 大相模調節池の水辺活用について、関係機関等との協議、民間事業者の募集・選定などを実施した。							
観光物産拠点施設での イベント・フェア等の開催数	年間 12 回	年間 1 回					年間 16 回
[取組内容] 令和4年3月に「東北フェア」を実施した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等の開催数を縮小した。							



5-3 持続的に農業が行われる環境をつくる

(総合振興計画 本編 172 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

**高付加価値で高収益な農業経営と農地の保全・活用が
図られ、農業や農地の必要性が市民へ理解されている**

首都近郊に位置し、周囲に大勢の消費者を抱えているなどの本市農業の強みを活かした、高付加価値で高収益な農業の展開を支援し、農業経営の安定化を図ります。

また、まとまりのある優良な農地を有する地域を中心に、経営規模の拡大や効率的な農業生産を目指す、担い手への農地の利用集積を推進します。

高品質な農産物を生産する、確かな技術を有する意欲的な農業従事者の確保・育成などにより、持続的に農業が行われる環境をつくります。

さらに、農業に対する市民理解の向上を図るため、市民や地域が農業や農地の魅力とその多面的機能を理解し、支えあいながら共有の財産として後世に引き継ぎます。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	市内観光農園の来園者数						目標値	達成状況
基準値	実績値					(R7)	(R7時点)	
(R1)	R3	R4	R5	R6	R7			
年間 9万3,185人	年間 7万6,568人					年間 11万8,000人		
新型コロナウイルス感染症の影響により、農園の受入人数を制限して営業を行った。								
指標名	地場農産物の認知度						目標値	達成状況
基準値	実績値					(R7)	(R7時点)	
(R1)	R3	R4	R5	R6	R7			
22.2～ 68.9% (平均45.7%) (平成30年度)	14.9～ 57.6% (平均36.2%)					各項目を 平均して 3%の増加 (平均48.7%)		
新型コロナウイルス感染症の影響により、PRイベント等への参加を自粛した。								

施策の方向性と主な取組みの状況

531 越谷農業の強みを活かした農業経営を追求する

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
集团的いちご観光農園の整備件数	累計 1か所	累計 1か所					累計 2か所
[取組内容] 令和4年度中の2か所目の集团的いちご観光農園開園に向けて、圃場等の整備を支援した。							

532 立地特性に応じて農地を保全・活用する

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
農地利用集積地域数	累計 4地域	累計 4地域					累計 6地域
[取組内容] 新規地域として、増林地区（上組一区26ha）において代表者と協議した。							

533 持続的に農業経営を担う人材を育成する

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
新規就農者・農業後継者 研修制度修了者数	累計 10人	累計 11人					累計 15人
[取組内容] 農産物の栽培技術等に関する研修事業を実施した。							

534 消費者が農業を支える仕組みをつくる

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
市外における越谷農業のPR活動回数	年間 1回	年間 0回					年間 2回
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の影響により、PRイベント等が中止となった。							

5-4 だれもがいきいきと働ける地域社会をつくる

(総合振興計画 本編 176 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

働きたい市民が就業し、安心して働き続けられる

就業を希望するすべての市民が就業にむすびつくよう、地域の関係機関との連携を強化しながら、それぞれの役割にあった就業支援に努めます。また、安心していきいきと働くことができるよう、職業能力の向上や勤労者福祉の充実を図ります。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	女性・高齢者の従業員比率					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
女性 41.6% (平成30年度)	—		—	—		女性 50%	
高齢者 14.2% (平成30年度)	—		—	—		高齢者 20%	
労働実態調査（令和4、7年度）							
指標名	働き方改革への取組みを実施している企業の割合					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
84.2% (平成30年度)	—		—	—		90%	
労働実態調査（令和4、7年度）							

施策の方向性と主な取組みの状況

541 就業支援の充実と労働環境の向上を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
若年者等就業支援事業における就職決定率	37.8%	35.3%					55%
<p>[取組内容]</p> <p>就職を希望する若年者、女性等を対象にして専門のキャリアコンサルタントを配置し、就職に向けた総合的コンサルティングを行った。</p>							

【大綱6】

みんなが主体的に学び、生きがい
を持って活躍できるまちづくり

(教育、生涯学習・文化、スポーツ・レクリエーションなど)



6-1 生きる力を育む学校教育を推進する

(総合振興計画 本編 180 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

**自ら夢や希望、目標を持って、自立して生きていくための
基礎となる確かな学力、健康な心と体が育まれている**

本市の未来を担っていく子どもたちが、変化の激しい社会において自らの夢や希望、目標に向かって粘り強く学び、生きる力の基盤を育めるよう、基礎的・基本的な知識・技能や、答えが一つに定まらない問題に自ら答えを見いだしていく思考力・判断力・表現力、さらには、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度など、発達段階に応じた確かな学力の育成を目指します。

また、他者を思いやる心や規範意識、自他の生命尊重、自己肯定感など子どもが健やかに成長するために必要な豊かな心を育むとともに、生涯にわたって健康な生活が送れるよう保健教育や食育の推進、運動習慣の確立など、健やかな体の育成を目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	全国および埼玉県学力・学習状況調査において、平均正答率を上回った教科区分数						
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
17教科 区分	18教科 区分					18教科 区分	
指標名	学校が楽しいと感じている児童生徒の割合						
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
小学校 88.2%	小学校 90.6%					小学校 95%	
中学校 85.8%	中学校 85.7%					中学校 90%	

施策の方向性と主な取組みの状況

611 9年間を見通した越谷教育を推進する

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
授業で学んだことを、生活場面や他の学習に生かしている児童生徒の割合	小学校 86.8%	小学校 90.9%					小学校 90%
	中学校 82.3%	中学校 85.3%					中学校 87%
[取組内容] 児童生徒が授業で学んだことを生活場面や他の学習に生かすため、9年間を見通した小中一貫教育、体力向上、総合的な学習の時間、ICTの活用に係る研究委嘱等を行い、教職員の指導内容・指導方法に係る資質向上を図った。							
小中一貫型小中学校の整備校数	-	-					累計 3校
[取組内容] 令和8年度の開校に向けて、(仮称)蒲生学園及び(仮称)川柳学園の整備をPFI事業として選定し、実施に向けた事業者選定を行った。また、蒲生小学校と蒲生第二小学校の合併を行った。							

612 確かな学力を育む

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
授業では、「考えてみたい」「やってみよう」と感じ、進んで課題に取り組んでいる児童生徒の割合	小学校 83.0%	小学校 91.5%					小学校 90%
	中学校 82.8%	中学校 85.8%					中学校 87%
[取組内容] 児童生徒が自ら進んで課題に取り組めるよう、社会科副読本及び環境教育資料の作成・配布・デジタル化を行った。また、小中学校へ学校司書及び語学指導助手(ALT)を配置した。							
教員のICT指導力等の実態調査における授業中にICTを活用して指導する能力	76.4%	88.7%					90%
[取組内容] GIGAスクール構想に伴って整備した児童生徒一人一台端末を活用するため、教員を対象としたタブレット活用研修会を実施した。							

613 豊かな心を育む

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
自分には、よいところがあると感じている児童生徒の割合	小学校 84.4%	小学校 86.0%					小学校 90%
	中学校 79.3%	中学校 80.1%					中学校 85%
[取組内容] 生徒指導に関する研修、「生徒指導の手引き」の全教員への配布、「授業改善・学校生活アンケート」の活用等を図った。							
人権教育研修会における教職員の参加率	100%	100%					100%
[取組内容] 教職員を対象とした研修や学校における人権教育の実践的な研究を行った。							

施策の方向性と主な取組みの状況

614 健やかな体を育む

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
新体力テスト8項目中5項目以上において、個々の目標を達成した児童生徒の割合	49.4%	—					55%
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の影響により、一部種目を中止した学校があるが、全校で新体力テストを実施した。なお、個々の目標は前年度との比較により設定するが、令和2年度は未実施であるため、令和3年度は実績値が算出できない。							
栄養教諭等による食に関する指導を実施したクラスの割合	98.0%	72.9%					100%
[取組内容] 児童生徒が正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身に付けられるよう、栄養教諭等による食に関する指導を積極的に行い、食育の推進を図った。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、食に関する指導を一部中止した。							

615 自立する力を育む

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
特別支援学級設置率	64.4%	77.8%					90%
[取組内容] 明正小学校、南越谷小学校、大袋中学校に特別支援学級を新設した。							
不登校発生率	小学校 0.38%	小学校 0.60%					小学校 0.28%
	中学校 3.20%	中学校 3.89%					中学校 2.95%
[取組内容] 学校相談員やスクールソーシャルワーカー、適応指導教室等と連携した個に応じた対応と相談業務を実施した。							

616 質の高い教育環境を整備する

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
研修受講者アンケートにおいて「大変分かりやすかった」と回答した教職員の割合	85.1%	85.5%					95%
[取組内容] 社会情勢等に対応し、また、座学に偏らない研修内容とするための見直しを行った。							

6-2 生涯にわたる学びを充実し、地域文化を振興する

(総合振興計画 本編 186 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

あらゆる世代の学びの機会を充実し、だれもが生涯にわたって豊かに生きることができる環境が整備されている

子どもから高齢者まで、それぞれの興味や関心に応じて生涯にわたって学ぶことができるよう、各種学級・講座などの学習機会および図書館サービスの充実、芸術文化活動の推進などに取り組み、いつでも、どこでも、だれもが主体的・継続的に学習活動を行える環境づくりを目指します。

また、学びの成果を発表できる機会を充実し、その成果を地域社会に活かすことができる環境を整えることにより、市民のさらなる学習意欲の向上や地域参加を図り、一人ひとりが学習活動を通して生きがいを感じ、人生をより豊かにできる社会を目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	市が主催する各種学級・講座の参加者数						
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
年間 2万9,968人	年間 1万5,064人					年間 3万8,000人	
新型コロナウイルス感染症の影響により、各種学級・講座の一部を中止した。							
指標名	市が主催する芸術文化活動等の出品者数・参加者数						
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
年間 4,576人	年間 3,496人					年間 5,000人	
新型コロナウイルス感染症の影響により、越谷市美術展覧会や越谷市県展記念作品展を中止した。							

施策の方向性と主な取組みの状況

621 生涯にわたる学びを進める

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
生涯学習関係団体と連携した事業数	年間 92事業	年間 80事業					年間 92事業
[取組内容] 関係団体と連携して事業を実施した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の事業を中止とした。							
蔵書冊数	累計 66万2,000冊	累計 67万4,192冊					累計 70万冊
[取組内容] 図書館システム更改及び図書資料の購入に取り組んだ。また、更改に併せて電子書籍サービスも開始した。							
科学講座における新規事業の割合	15%	30.1%					25%
[取組内容] 科学講座は、実験・工作体験など133事業を実施した。そのうち新規事業は40事業あり、特別展と連動した事業や気候変動に関する事業など身近な生活から科学を考える事業を実施し、科学技術への興味・関心の喚起を図った。							

622 文化活動を充実し、郷土の歴史を継承する

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
こしがや能楽堂における主催事業の来場者数	年間 2,485人	年間 534人					年間 3,000人
[取組内容] 事業を開催し、伝統文化の鑑賞・体験の機会を提供した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の事業を中止とした。							
越谷市民文化祭の参加者数	年間 1万2,059人	年間 5,159人					年間 1万5,000人
[取組内容] 越谷市民文化祭を開催し、文化活動の成果発表の場を提供した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、出演者及び来場者が減少した。							
文化財活用事業の参加者数	年間 6,999人	年間 8,944人					年間 7,300人
[取組内容] 伝統文化体験講座、小中学校の社会科見学の受け入れ、市ホームページを活用した文化財に係る情報発信及び在宅でできる文化財ボランティア活動を実施した。							

6-3 生涯にわたりスポーツ・レクリエーションに親しめる環境をつくる

(総合振興計画 本編 190 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

いつでも、どこでも、だれもが生涯にわたり、スポーツ・レクリエーション活動に親しみ、自分らしく、いきいきとした、豊かな生活を送る環境が整備されている

スポーツ・レクリエーション活動を通して市民の生きがいづくり、健康の維持・向上、健康寿命の延伸など、健康で明るく生活が送れるよう、市民の多様なライフスタイルにあわせたスポーツ・レクリエーション活動機会の充実を図り、だれもがさまざまなスポーツ・レクリエーション活動に親しむことができる環境づくりを目指します。

また、幅広い世代が気軽にスポーツ・レクリエーション活動に親しむきっかけをつくり、運動習慣を身に付けることができるよう、身近な場所でトップレベルのスポーツが観戦できる機会の充実を図り、スポーツ・レクリエーションに対する興味・関心を高めるとともに、活動を支える団体への支援や指導者の人材育成などスポーツ・レクリエーション活動を支援する体制の構築を目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	スポーツ・レクリエーション活動を週1回以上行う成人市民の割合					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
42.5%	45.0%					50%	

指標名	主要体育施設の利用者満足度					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
96.3%	97.3%					100%	

施策の方向性と主な取組みの状況

631 健康ライフスタイルづくりを支援する

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
スポーツ教室の開催回数	年間 48回	年間 37回					年間 48回 以上
[取組内容] 37回の実施で延べ695人の参加があった。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、11回は中止とした。							
プロスポーツ等の試合開催日数	年間 21日	年間 15日					年間 21日 以上
[取組内容] 市内でプロスポーツ等が延べ15日開催された。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定されていた試合のうち4試合が中止となった。							

632 スポーツ・レクリエーション活動を支援する環境の充実を図る

指 標 名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
スポーツリーダーバンク登録者数	累計 98人	累計 98人					累計 125人
[取組内容] 市ホームページでスポーツリーダーバンク登録者募集について周知した。なお、令和3年度はスポーツリーダー39人を派遣した。							
体育館の利用者数	年間 46万6,279人	年間 23万1,116人					年間 50万人
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の影響により、各体育室の上限人数を100人までとした。							

3 総合戦略の 進捗状況

基本目標 1 安定した雇用を創出し、安心して働けるまちをつくる

(総合振興計画 本編 196 ページ)

首都近郊という地理的優位性を活かし、商工業・農業の活性化を図るとともに、新たな雇用を創出し、にぎわいと活力のある職住近接のまちを目指します。

《数値目標》

数値目標	市内事業所従業者数						
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
116,916人 (平成28年度)	114,642人					120,000人	
指標名	市内総生産の伸び率						
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
7.4% (平成29年度)	▲0.2% (平成30年度)					5.0%	
基準値及び目標値は、それぞれ過去5年間の伸び率							

施策1：持続性のある産業を育成する

【重要業績評価指標（KPI）】

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
511 経営等に関する相談・支援件数	年間 4,288件	年間 3,721件					年間 4,200件 以上
[取組内容] ビジネスサポート事業のコーディネーターと商工会議所の経営指導員による、市内事業者を対象とした相談事業を行った。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、訪問等による支援の実施回数を縮小した。							
511 住宅・店舗の改修を行った総工事金額	—	年間 2億3,243 万円					年間 8,500 万円
[取組内容] 市民が市内事業者を利用して実施する改修工事費用の一部を助成した。							
512 市の支援を受けて創業した件数	年間 29件	年間 31件					年間 20件 以上
[取組内容] 創業支援セミナーの開催及び創業者支援補助金の交付による支援を行った。							
514 企業立地相談件数	—	累計 4件					累計 20件
[取組内容] 新たな産業団地整備に関連し、企業からの立地相談に応じた。							

施策2：持続的に農業が行われる環境をつくる

【重要業績評価指標（KPI）】

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
531 集团的いちご観光農園の整備件数	累計 1か所	累計 1か所					累計 2か所
[取組内容] 令和4年度中の2か所目の集团的いちご観光農園開園に向けて、圃場等の整備を支援した。							
532 農地利用集積地域数	累計 4地域	累計 4地域					累計 6地域
[取組内容] 新規地域として、増林地区（上組一区26ha）において代表者と協議した。							
533 新規就農者・農業後継者研修制度修了者数	累計 10人	累計 11人					累計 15人
[取組内容] 農産物の栽培技術等に関する研修事業を実施した。							

施策3：雇用対策の充実を図る

【重要業績評価指標（KPI）】

指標名		基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R3	R4	R5	R6	R7	
242	障がい者の就労者数	年間 77人	年間 108人					年間 100人
[取組内容] 障害者就労支援センターにおいて、障がい者等を対象に、就労に関する相談を受け、障がいに応じた様々な支援を行った。								
541	若年者等就業支援事業における就職決定率	37.8%	35.3%					55%
[取組内容] 就職を希望する若年者、女性等を対象にして専門のキャリアコンサルタントを配置し、就職に向けた総合的コンサルティングを行った。								

基本目標2 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

(総合振興計画 本編 198 ページ)

結婚・出産の希望をかなえるために、結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を行い、ずっと住み続けたいと思うまちを目指します。

〈数値目標〉

数値目標	20歳代から40歳代の市民のうち、住み続けたいと思う市民の割合(「ずっと住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と思う市民の割合)						
基準値(R1)	実績値					目標値(R7)	達成状況(R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
67.5%	66.9%					70%	
指標名	婚姻率(人口千人に対する婚姻件数の割合)						
基準値(R1)	実績値					目標値(R7)	達成状況(R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
4.6% (平成30年)	4.4% (令和2年)					4.6%以上	
指標名	合計特殊出生率						
基準値(R1)	実績値					目標値(R7)	達成状況(R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
1.31 (平成30年)	1.29 (令和2年)					1.50	

施策1：出会いの機会づくりを支援する

【重要業績評価指標（KPI）】

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
結婚への機運醸成を図る 団体等への支援数	—	年間 1件					年間 3件
[取組内容] 市内開催の婚活イベント事業について、後援を行った。							

施策2：子どもを育てやすい環境をつくる

【重要業績評価指標（KPI）】

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
221 妊産婦・母子相談件数	年間 5,585件	年間 5,478件					年間 5,700件
[取組内容] 妊娠届出時に全員の面談を実施した。また、新生児訪問において、母子相談を実施した。							
231 子育てサロンの講座開催数	年間 194回	年間 181回					年間 200回
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の影響により、講座を停止した期間があったため、開催数が減少した。							
233 学童保育施設数	累計 48施設	累計 50施設					累計 54施設
[取組内容] 大相模小学校の仮設特別教室棟増設時に保育室を併設したほか、川柳小学校において保育施設の拡充を図った。							
233 公立保育所の建て替え施設数	累計 6施設	累計 8施設					累計 9施設
[取組内容] 大沢第一、中央保育所の建替えに向けて用地測量及び地質調査、基本設計、実施設計に着手した。							

施策3：生きる力を育む学校教育を推進する

【重要業績評価指標（KPI）】

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
611 授業で学んだことを、 生活場面や他の学習に 生かしている児童生徒の 割合	小学校 86.8%	小学校 90.9%					小学校 90%
	中学校 82.3%	中学校 85.3%					中学校 87%
[取組内容] 児童生徒が授業で学んだことを生活場面や他の学習に生かすため、9年間を見通した小中一貫教育、体力向上、総合的な学習の時間、ICTの活用に係る研究委嘱等を行い、教職員の指導内容・指導方法に係る資質向上を図った。							
615 特別支援学級設置率	64.4%	77.8%					90%
[取組内容] 明正小学校、南越谷小学校、大袋中学校に特別支援学級を新設した。							

基本目標3 魅力を高め、快適に住めるまちをつくる

(総合振興計画 本編 200 ページ)

まちの魅力を効果的に発信し、地域資源の活用を進めることで地域の活性化を図ります。

また、医療、福祉そして公共交通や災害への備えが充実した住みよいまちを目指します。

《数値目標》

数値目標	越谷市に愛着があると回答した市民の割合						
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
73.9%	73.0%					80%	
指標名	公共交通の満足度						
基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
66%	63.1%					70%	

施策1：地域資源を活用・発信する

【重要業績評価指標（KPI）】

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
113 越谷cityメールのイベント情報配信数	年間 439件	年間 258件					年間 500件
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の影響により、一部のイベントが中止となったため、配信数が減少した。							
521 SNSを活用したプロモーションの件数	累計 2事業	累計 7事業					累計 8事業
[取組内容] 市民向けアンケート調査や、越谷アルファーズとの連携企画、こしがや愛されグルメ発信事業等、SNSを活用したPR企画等を実施した。							
521 プロモーションコンテンツ制作数	累計 4コンテンツ	累計 9コンテンツ					累計 16コンテンツ
[取組内容] こしがやの未来を創る魅力宣伝大使出演のPR動画の制作やパンフレット、クリアホルダーを制作した。							

施策2：多様な人材が交流・活躍できるまちをつくる

【重要業績評価指標（KPI）】

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
123 男女共同参画支援センター事業の参加者数	年間 6,418人	年間 2,707人					年間 6,600人
[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の影響により、一部イベントの中止や講座の人数制限を行ったため、参加者数が減少した。また、参加者数確保のため新たにオンライン講座を実施した。							
124 多文化共生事業の参加者数	年間 125人	年間 161人					年間 200人
[取組内容] 越谷cityメール等を活用しながら、各種多文化共生推進事業の参加者を広く募集した。							

施策3：医療・福祉が充実したまちをつくる

【重要業績評価指標（KPI）】

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
211 地区版福祉SOSゲーム 研修会実施地区数	—	累計 13地区					累計 13地区
[取組内容] 13地区全てで研修会を完了している。							
222 夜間急患診療所の認知度	79.2%	74.8%					85%
[取組内容] 広報こしがやへの掲載やチラシの配布、市ホームページへの掲載、本庁舎、市立病院でのモニター放映を継続的に実施した。							
253 認知症サポーター養成数	年間 4,926人	年間 2,596人					年間 5,000人以上
[取組内容] 認知症サポーター養成講座を開催し、認知症に関する正しい知識の普及、啓発を行った。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、出張講座の依頼等が減少し、サポーター養成数も減少した。							

施策4：移動環境を整える

【重要業績評価指標（KPI）】

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
321 主要な幹線道路の舗装改良率	14%	35.9%					38%
[取組内容] 越谷市道路資産管理計画に基づき、緊急輸送道路等の舗装改築を行った。							
323 公共交通利用圏域のカバー率	70.5%	70.5%					76.5%
[取組内容] 新方地区における予約型乗合タクシーの実証運行を実施した。							

施策5：防災力を強化する

【重要業績評価指標（KPI）】

指標名	基準値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
321 橋りょう耐震化対策の 進捗よく率	21%	26.5%					34%
[取組内容] 平成31年度から千代田橋、令和2年度から間久里新田橋の2橋の耐震化に取り組んでいる。							
341 雨水流出抑制対策率	94% (平成30年度)	95.3%					98%
[取組内容] 新たな雨水貯留浸透施設の整備により、対策率の向上に取り組んだ。							

第7次越谷市行政改革大綱

令和3年度取組結果報告書

越 谷 市

令和4年8月

目次

1	第7次行政改革大綱の実施状況（概要）	1
2	第7次行政改革大綱実施計画 体系図	2
3	実施状況一覧（令和3年度末現在）	3
4	取組の達成状況	5
5	個別取組内容	6
6	財政的効果額一覧	24
7	取組別定量的効果の推移	26

1 第7次行政改革大綱の実施状況（概要）

越谷市では、厳しい財政状況が見込まれる中で、令和3年度から7年度までの5年間を計画期間とする「第7次行政改革大綱」に取り組んでいます。

令和3年度は、「事務事業の改革強化」など6項目の主要推進事項に関連する**37件の取組を推進し**、「実施」が31件、「着手」が0件、「検討」が6件で、**実施率は84%**となっています。

実施した取組の**財政的効果額の合計は、1億6,609万9千円**です。

行政改革の取組を通じて、将来にわたり健全財政を維持して市民や社会に必要な財・サービスの提供を堅持し、市民福祉の向上に努めてまいります。

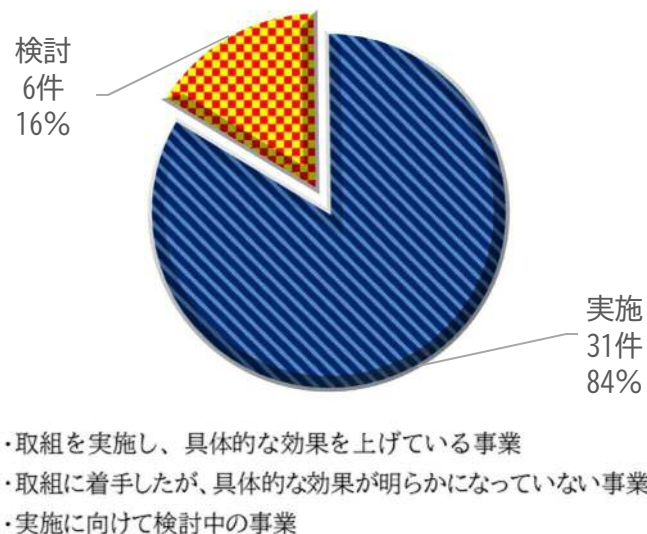
財政的効果額

令和3年度実績	1億6,609万9千円
主な取組と効果額	
・公共下水道事業の経営改善	【1億3,400万円の増収】
・総合防災ガイドブックの作成	【2,383万5千円の削減等】
ほか29件の取組を実施しました。	

【参考】第6次行政改革大綱の取組状況

令和2年度実績	835万1千円
主な取組と効果額	
・定型作業のRPA導入による自動化	【477万3千円の削減】
・公共下水道における水洗化の促進	【244万9千円の削減】

令和3年度実施状況（37件）



※財政的効果額は、取組における経費削減額又は歳入確保額から、その実施に要した投入経費を差し引いた額です。

また、各年度における効果額は、取組で発生した効果額を毎年度累積する方法は採用しておらず、初めて生じた年度のみ計上しています。

2 第7次行政改革大綱実施計画 体系図

【主要推進事項】		【具体的推進事項】	整理番号
1 事務事業の改革強化	┌─── │ └───	①経費削減の徹底	1-①
		②事務事業の連携強化	1-②
		③民間資源の活用強化	1-③
2 特別会計事業・公営事業会計 外郭団体の経営改革	┌─── └───	①特別会計事業・公営事業会計の財政健全化	2-①
		②外郭団体への適正関与	2-②
3 組織の強靱化	┌─── │ └───	①最適な組織と定員管理	3-①
		②職員の能力強化	3-②
		③リスク・マネジメントの強化	3-③
4 暮らしやすさの向上につながる情報化等の推進			4
5 健全財政の強化	┌─── │ └───	①補助金等事業や給付等事業の精査	5-①
		②公共財の適正管理と徹底活用	5-②
		③的確な債権確保と財源の掘り起こしの推進	5-③
6 その他、行政改革として取り組むもの	───	①地球環境問題への積極的な取組	6-①

3 実施状況一覧（令和3年度末現在）

主要推進事項	具体的推進事項	No	取組名	記載ページ	実施	着手	検討
1 事務事業の改革強化	①経費削減の徹底	1	総合防災ガイドブックの作成	P6	○		
		2	AI・RPA活用による業務効率化と市民サービスの向上	P6	○		
		3	電気契約の見直し	P7	○		
		4	防犯カメラの設置費用の削減	P7			○
		5	子育てガイドブックの作成	P7			○
		6	印刷請負の発注方法の変更	P8	○		
		7	複合機にかかる賃借料、使用料及び移設費の削減	P8	○		
		8	複数回線の集約化	P8	○		
2 特別会計事業・公営事業会計・外郭団体の経営改革	①特別会計事業・公営事業会計の財政健全化	9	国民健康保険税の収納率の向上	P9	○		
		10	介護保険料の収納率の向上	P9	○		
		11	公共下水道事業の経営改善	P10	○		
		12	公共下水道における水洗化の促進	P11	○		
		13	市立病院経営健全化の推進	P11	○		
	②外郭団体への適正関与	14	外郭団体の健全経営の促進	P12	○		
3 組織の強靱化	①最適な組織と定員管理	15	適正な定員管理と効率的な組織整備	P12	○		
	②職員の能力強化	16	職員の情報利活用能力（ICTリテラシー）の向上	P12	○		
		17	職員の能力開発の推進	P13	○		
		18	人材の活用・確保	P13	○		
	③リスク・マネジメントの強化	19	ICT-BCP、CSIRTの継続運用	P14	○		
		20	情報セキュリティ対策の継続	P14	○		
21		内部統制制度の構築	P14			○	
4 暮らしやすさの向上につながる情報化等の推進		22	オープンデータ化の推進	P15	○		
		23	公共施設の市民向け通信環境整備	P16			○

主要推進事項	具体的推進事項	No	取組名	記載ページ	実施	着手	検討
4 暮らしやすさの向上につながる情報化等の推進		24	行政手続きのオンライン化	P16	○		
		再掲	AI・RPA 活用による業務効率化と市民サービスの向上	P6	○		
		25	情報発信力の強化	P17			○
		26	個人番号の利活用の促進	P17	○		
		27	窓口システムの導入	P18	○		
		28	証明書コンビニ交付	P18	○		
5 健全財政の強化	①補助金等事業や給付等事業の精査	29	補助金等の見直し	P19	○		
	③的確な債権確保と財源の掘り起こしの推進	30	駐車場有料化	P19			○
		31	市税の収納率の向上	P20	○		
		32	税外債権における未収金の圧縮への指導・助言	P20	○		
		33	保育所保育料の収納率の向上	P21	○		
		34	入学準備金貸付金償還金の収納率の向上	P21	○		
6 その他、行政改革として取り組むもの	①地球環境問題への積極的な取組	35	エネルギーの効率的な利用	P22	○		
		36	再生可能エネルギーの導入拡大	P22	○		
		37	食品ロス削減の推進	P23	○		
取組件数					31	0	6
総件数					37 件		

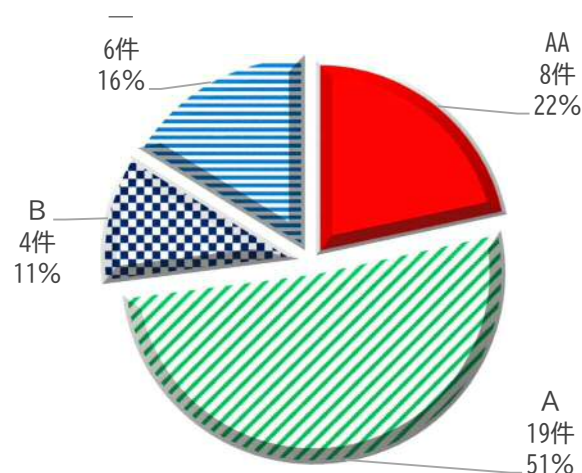
4 取組の達成状況

取組の達成状況を可視化するために「AA」～「C」までの4段階で表しました。

達成状況:令和3年度における効果の程度
(※定性的効果含む)

- AA : 計画を上回る効果があったもの
- A : 計画どおりの効果があったもの
- B : 効果が計画を下回ったもの
- C : 効果が非常に少なかったもの
- : 現時点でまだ効果が出ていないもの

令和3年度取組達成状況(37件)



AA【8件】

総合防災ガイドブックの作成 (P6)、国民健康保険税の収納率の向上 (P9)、介護保険料の収納率の向上 (P9)、公共下水道における水洗化の促進 (P11)、市税の収納率の向上 (P20)、保育所保育料の収納率の向上 (P21)、入学準備金貸付金償還金の収納率の向上 (P21)、食品ロス削減の推進 (P23)

A【19件】

省略

B【4件】

公共下水道事業の経営改善 (P10)、情報セキュリティ対策の継続 (P14)、オープンデータ化の推進 (P15)
税外債権における未収金の圧縮への助言・指導 (P20)

C【0件】

5 個別取組内容

体系番号	No	取組名	所管(課)	計画内容	実施状況	実施内容	効果等	達成状況
1-①	1	総合防災ガイドブックの作成	危機管理室	<p>洪水ハザードマップ・地震ハザードマップ・防災マップ及び防災に関する啓発パンフレット等を1冊に集約した総合防災ガイドブックに有料広告を掲載し、作成経費の削減に貢献します。</p> <p>【目標】 歳入確保 (R3) 100万円</p>	実施	<p>越谷市総合防災ガイドブックの広告掲載料として、19団体(30区画)からの歳入を確保しました。越谷市総合防災ガイドブックについては17万部作成し、14万8千部を全戸配布するとともに、本市への転入者にも配布しました。</p>	<p>定量的効果</p> <p>○広告掲載による歳入確保 令和3年度 300万円</p> <p>○印刷に係る経費削減 約2,083万円</p>	AA
1-① 4	2	AI・RPA活用による業務効率化と市民サービスの向上	行政デジタル推進課	<p>効率化・自動化が見込まれる各課の事務に、AI・RPAを導入することで、事務の効率化・自動化による経費削減とともに、市民サービスの向上を図ります。</p> <p>【目標】 毎年新たに10事務に活用、導入事務全体で700時間削減</p>	実施	<p>・RPA運用に関し、課題となっている点についてヒアリングを行い解消に向けた支援を実施しました。令和3年度において34業務のRPAの実施により「職員による作業時間」が全体で3,107時間削減され、職員の業務負担軽減を促進しました。</p> <p>・令和4年度導入に向けた実証実験を実施し、令和4年度の導入事務(4課7事務)を選定しました。</p>	<p>定量的効果</p> <p>○作業削減時間及び財政的効果額(前年度比) (R3) 3,107時間 約109万円※</p> <p>※効果額(①時間短縮-②投資経費)=約109万円</p> <p>①時間短縮 約1,071万円</p> <p>②投資経費(委託料) 約962万円</p> <p>定性的効果</p> <p>単純なデータ入力等の繰り返し操作に対するRPAの活用により、職員でなければできない業務に注力できる環境を構築し、市民サービスの向上に寄与しました。</p>	A

体系番号	No	取組名	所管(課)	計画内容	実施状況	実施内容	効果等	達成状況
1-①	3	電気契約の見直し	市民課・市民活動支援課	<p>斎場に新電力を導入し、市民会館、地区センター及び交流館の電力購入と契約を行うことで、経費削減を図ります。</p> <p>【目標】 経費及び人件費の削減 (R3) <u>391万円</u></p>	実施	計画どおり電気契約の見直しを行いました。	<p>定量的効果 ○電気料金及び人件費の削減 令和3年度 約391万円（令和2年度比）</p>	A
1-①	4	防犯カメラの設置費用の削減	くらし安心課	<p>リース（平成30年1月1日～令和5年10月31日）で設置している防犯カメラについて、飲料用自動販売機の売上げを活用した事業に切り替えるなど、機器の調達方法を見直し設置・運用に関する費用の削減を図ります。</p>	検討	令和5年度の実施に向け検討を行いました。	-	-
1-①	5	子育てガイドブックの作成	子ども施策推進課	<p>子育てガイドブックに有料広告を掲載し、作成経費の削減に貢献します。</p>	検討	令和4年度の実施に向け検討を行いました。	-	-

体系番号	No	取組名	所管(課)	計画内容	実施状況	実施内容	効果等	達成状況
1-①	6	印刷請負の発注方法の変更	総務課	共通封筒及び賞状用紙の印刷請負について、大量発注によるスケールメリットを活かすため、年3回の分割発注から年度当初の一括発注に切り替えます。	実施	年3回発注する場合と年1回発注する場合の2種類の参考見積書を聴取し、単価の比較を行いました。	定量的効果 一括発注に伴う効果額 約7万円	A
1-①	7	複合機にかかる賃借料、使用料及び移設費の削減	総務課	複合機の契約更新を本庁舎開設に伴う事務室の移転に併せて一括調達します。	実施	複合機の契約締結及び更新に係る作業を新庁舎移転に併せて行いました。	定量的効果 移転に係る事務作業等の経費削減 102万円	A
1-①	8	複数回線の集約化	生涯学習課	「あだたら高原少年自然の家」解体工事に伴う事務室移設に合わせて、電話・FAX・インターネット回線を光回線に集約します。	実施	電話・FAX・インターネット回線を光回線に集約しました。	定量的効果 回線集約による効果額 約10万円	A

体系番号	No	取組名	所管(課)	計画内容	実施状況	実施内容	効果等	達成状況
2-①	9	国民健康保険税の収納率の向上	収納課	<p>令和7年度までに、現年度分の収納率を令和元年度(90.57%)比1.50ポイント向上させ、自主財源の更なる確保を図ります。</p> <p>【目標】 収納率向上(R3) <u>90.87%</u></p>	実施	<p>差押警告書にナッジ理論を活用し、文章の構成や論点のシンプル化、納税を誘導する表現を取り入れ催告を実施しました。また、給与照会の実施などの収納対策を実施しました。</p> <p>※ナッジ理論 相手に選択の余地を残しながらも自発的によりよい選択をするよう誘導するアプローチ</p>	<p>定量的効果 国民健康保険税の収納率 令和3年度 92.31%</p>	AA
2-①	10	介護保険料の収納率の向上	介護保険課	<p>令和7年度までに、現年度分及び滞納繰越分の収納率を令和元年度の基準(96.81%)に向上させ、自主財源の更なる確保を図ります。</p> <p>【目標】 収納率向上(R3) <u>96.47%</u></p>	実施	<p>令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、滞納者宅への臨戸訪問を控えたが、分納誓約等は積極的に行いました。</p>	<p>定量的効果 介護保険料の収納率 令和3年度 97.66%</p>	AA

体系番号	No	取組名	所管(課)	計画内容	実施状況	実施内容	効果等	達成状況																																																	
2-①	11	公共下水道事業の経営改善	下水道経営課	<p>下水道使用料の料金体系を改定して、経費回収率を向上させることで、経営健全化を図ります。</p> <p>【目標】 歳入増加分 (R3) <u>1億6千万円</u></p>	実施	<p>令和3年9月に下水道使用料の改定を行いました。</p> <p>●料金改定の前後比較表 (改定前)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">改定前</th> </tr> <tr> <th colspan="2">基本料金</th> <th colspan="2">超過料金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">10m³まで</td> <td rowspan="6">1,050円</td> <td>10m³を超え</td> <td rowspan="2">110円/m³</td> </tr> <tr> <td>50m³まで</td> </tr> <tr> <td>50m³を超え</td> <td rowspan="2">115円/m³</td> </tr> <tr> <td>200m³まで</td> </tr> <tr> <td>200m³を超え</td> <td rowspan="2">118円/m³</td> </tr> <tr> <td>500m³まで</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>500m³を超える分</td> <td>121円/m³</td> </tr> </tbody> </table> <p>(令和3年11月検針分より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">改定後</th> </tr> <tr> <th colspan="2">基本料金</th> <th colspan="2">超過料金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">6m³まで</td> <td rowspan="8">800円</td> <td>6m³を超え</td> <td rowspan="2">110円/m³</td> </tr> <tr> <td>20m³まで</td> </tr> <tr> <td>20m³を超え</td> <td rowspan="2">120円/m³</td> </tr> <tr> <td>50m³まで</td> </tr> <tr> <td>50m³を超え</td> <td rowspan="2">132円/m³</td> </tr> <tr> <td>200m³まで</td> </tr> <tr> <td>200m³を超え</td> <td rowspan="2">142円/m³</td> </tr> <tr> <td>500m³まで</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>500m³を超える分</td> <td>150円/m³</td> </tr> </tbody> </table>	改定前				基本料金		超過料金		10m ³ まで	1,050円	10m ³ を超え	110円/m ³	50m ³ まで	50m ³ を超え	115円/m ³	200m ³ まで	200m ³ を超え	118円/m ³	500m ³ まで			500m ³ を超える分	121円/m ³	改定後				基本料金		超過料金		6m ³ まで	800円	6m ³ を超え	110円/m ³	20m ³ まで	20m ³ を超え	120円/m ³	50m ³ まで	50m ³ を超え	132円/m ³	200m ³ まで	200m ³ を超え	142円/m ³	500m ³ まで			500m ³ を超える分	150円/m ³	<p>定量的効果</p> <p>○下水道使用料の歳入増加分及び経費回収率 令和3年度 約1億3,400万円 105.7% (+2.5) [令和2年度比]</p>	B
改定前																																																									
基本料金		超過料金																																																							
10m ³ まで	1,050円	10m ³ を超え	110円/m ³																																																						
		50m ³ まで																																																							
		50m ³ を超え	115円/m ³																																																						
		200m ³ まで																																																							
		200m ³ を超え	118円/m ³																																																						
		500m ³ まで																																																							
		500m ³ を超える分	121円/m ³																																																						
改定後																																																									
基本料金		超過料金																																																							
6m ³ まで	800円	6m ³ を超え	110円/m ³																																																						
		20m ³ まで																																																							
		20m ³ を超え	120円/m ³																																																						
		50m ³ まで																																																							
		50m ³ を超え	132円/m ³																																																						
		200m ³ まで																																																							
		200m ³ を超え	142円/m ³																																																						
		500m ³ まで																																																							
		500m ³ を超える分	150円/m ³																																																						

体系番号	No	取組名	所管(課)	計画内容	実施状況	実施内容	効果等	達成状況
2-①	12	公共下水道における水洗化の促進	下水道経営課	<p>戸別訪問・通知等による指導等により、公共下水道の未接続世帯の解消を目指し、経営健全化を図ります。</p> <p>【目標】 歳入確保 (R3) <u>170万円</u></p>	実施	<p>コロナ感染防止のため、民間委託による戸別訪問指導は行いませんでしたが、水洗化普及促進チラシを未接続世帯へ発送しました。</p>	<p>定量的効果 ○水洗化促進に係る下水道使用料の歳入増加分 令和3年度 約190万円(65件)</p> <p>※カッコ内は新規改造工事による公共下水道接続件数</p>	AA
2-①	13	市立病院経営健全化の推進	庶務課	<p>総収支比率を単年度の収支が黒字であることを示す100%以上とし、累積欠損金の解消に繋げることで、経営健全化を図ります。</p> <p>【目標】 総収支比率の向上 (R3) <u>100%</u></p>	実施	<p>新型コロナウイルス感染症患者受入病床を確保し、一般診療を中断することなく、新型コロナウイルス感染症患者への対応と両立しながら医療提供体制の維持に努めました。</p>	<p>定量的効果 総収支比率 令和3年度 100.9%</p>	A

体系番号	No	取組名	所管(課)	計画内容	実施状況	実施内容	効果等	達成状況
2-②	14	外郭団体の健全経営の促進	行政管理課	外郭団体の経営状況について、引き続き点検・評価を行うとともに、外郭団体の出資者等としての適切な関与を図りながら、健全経営を促進します。	実施	外郭団体（6団体）の決算状況をもとに、経営状況について点検・評価を行い、結果を公表しました。（結果公表は㈱パルテきたこしを除く。）	定性的効果 点検・評価等の実施により、外郭団体の経営健全促進につなげることができた。	A
3-①	15	適正な定員管理と効率的な組織整備	行政管理課	各部署における業務執行上の課題を的確に捉え、AIやRPA等の最先端技術の活用を含め、効率的、効果的な組織体制の整備に努めます。	実施	子育てや福祉分野における需要の高まり、激甚化する自然災害や新型コロナウイルスの感染拡大へ対応するとともに市立病院の業務体制の充実により更なる市民サービスの向上を図るべく、定数条例の見直しを行いました。	定性的効果 適正な定員管理に努めました。 （参考） 人口1万人あたりの職員数（普通会計） ※令和3年4月1日現在 越谷市 62.64人（全国中核市平均 63.79人）	A
3-②	16	職員の情報利活用能力（ICTリテラシー）の向上	行政デジタル推進課	ICTの専門知識やスキルを習得するための職員研修を企画し、計画的に実施します。	実施	情報政策担当課職員及び事業課職員においてICTスキル習得を目的とする講習会に参加しました。 <令和3年度 講習会参加実績> 情報政策担当課職員の講習会参加回数：31回 事業課職員の講習会参加回数：25回	定性的効果 情報政策担当課職員と事業課職員のデジタル化に対する意識を向上させることができました。	A

体系番号	No	取組名	所管(課)	計画内容	実施状況	実施内容	効果等	達成状況																					
3-②	17	職員の能力開発の推進	人事課	複雑化・高度化する行政課題に的確かつ柔軟に対応できる職員の育成を目的とした研修を引き続き実施します。	実施	<p>階層別研修、専門研修、特別研修、派遣研修及び自己啓発研修の5つの体系により職員研修を実施しました。</p> <p>●研修別実施件数一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>コース数</th> <th>修了者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>階層別研修</td> <td>11</td> <td>772</td> </tr> <tr> <td>専門研修</td> <td>5</td> <td>315</td> </tr> <tr> <td>特別研修</td> <td>11</td> <td>385</td> </tr> <tr> <td>派遣研修</td> <td>46</td> <td>166</td> </tr> <tr> <td>自己啓発研修</td> <td>48</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>121</td> <td>1,706</td> </tr> </tbody> </table>	研修名	コース数	修了者数	階層別研修	11	772	専門研修	5	315	特別研修	11	385	派遣研修	46	166	自己啓発研修	48	68	合計	121	1,706	<p>定性的効果</p> <p>複雑化・高度化する行政課題に対応できる職員の能力開発を図ることができました。</p>	A
研修名	コース数	修了者数																											
階層別研修	11	772																											
専門研修	5	315																											
特別研修	11	385																											
派遣研修	46	166																											
自己啓発研修	48	68																											
合計	121	1,706																											
3-②	18	人材の活用・確保	人事課	多様な人材を確保するため、一般の採用試験に加え、民間企業等の経験者や、実務経験を有するシステムエンジニア、保育士、社会福祉士等の資格保有者を対象とした採用試験を実施します。	実施	<p>多様な人材を確保するため、一般の採用試験に加え、民間企業等の経験者や、実務経験を有するシステムエンジニア、保育士、社会福祉士等の資格保有者を対象とした採用試験を実施しました。</p>	<p>定性的効果</p> <p>多様な職員採用試験の実施により、多様な人材を確保することができました。</p> <p><採用実績></p> <p>システムエンジニア 1人 保育士 12人(新卒卒9人、実務経験卒3人) 社会福祉士 1人</p>	A																					

体系番号	No	取組名	所管(課)	計画内容	実施状況	実施内容	効果等	達成状況
3-②	19	ICT-BCP、CSIRTの継続運用	行政デジタル推進課	ICT-BCP（ICT部門における業務継続計画）やCSIRT（セキュリティ事故対応チーム）等のリスク対応の仕組みを常に最新の状態にし、サイバー攻撃やシステム障害などのリスク発生を想定した訓練を定期的実施します。	実施	ICT-BCP 及び CSIRT に関する訓練をそれぞれ1回実施しました。	定性的効果 訓練の実施により、リスク発生時の迅速・適切な対応策を整備し、必要な人材を育成することができました。	A
3-③	20	情報セキュリティ対策の継続	行政デジタル推進課	情報セキュリティ研修やセキュリティ監査を継続して実施し、情報セキュリティ対策を講じます。	実施	新採用職員・新採用業務職員、主幹級職員及び部長級の職員に対し、情報セキュリティ研修を実施しました。また、情報セキュリティ外部監査を計16課所、情報セキュリティ内部監査を計29課所に対して実施しました。さらに、内部監査員に対し内部監査員養成研修を実施し、令和3年度は35名が内部監査員となりました。	定性的効果 取組を通じて情報セキュリティの強化を図りましたが、セキュリティ事故の件数は減少していません。 ただし、研修を受講した職員、また監査を実施した職員が個人情報の管理方法に関する知識を習得することができました。 ●セキュリティ事故の推移 令和2年度 27件 令和3年度 32件	B
3-③	21	内部統制制度の構築	行政管理課	内部統制制度を構築して、引き続き事務の適正な執行を図ります。	検討	内部統制制度導入に向けた検討会議を立ち上げ、試行導入に向けて検討を進めました。	-	-

体系番号	No	取組名	所管(課)	計画内容	実施状況	実施内容	効果等	達成状況
4	22	オープンデータ化の推進	行政デジタル推進課	<p>埼玉県オープンデータポータルサイトで公開しているデータセットを毎年新規データセットを5件以上、新規リソースを30件以上公開します。また、毎年市民等のニーズ把握によって公開したオープンデータ数を3件以上、オープンデータ、ビッグデータの活用により、高度化・効率化された業務数を3件以上とし、市民の利便性の向上を図ります。</p>	実施	<p>埼玉県オープンデータポータルサイトに、新規データセット7件、新規リソース96件を公開しました。市民等のニーズ把握によって公開するオープンデータについては、ニーズを調査・検討中であり、公開には至っていません。</p>	<p>定性的効果 活用実績はありませんが、市民等が二次利用できる行政データの整備を進めました。</p>	B

体系番号	No	取組名	所管(課)	計画内容	実施状況	実施内容	効果等	達成状況
4	23	公共施設の市民向け通信環境整備	行政デジタル推進課	市民が利用可能な Wi-Fi 環境を、ニーズの高い公共施設等に整備し、市民の利便性の向上を図ります。	検討	令和5年度の実施に向け、「専用回線利用」「Wi-Fi の帯域（無線）利用」などの実現方法や、アクセスポイントを屋内外に設置する場合の方法や、それぞれの費用感について事業者から情報を取得しました。 Wi-Fi 設置時に考慮すべきセキュリティや災害時利用を見越した設定の調査を行いました。	—	—
4	24	行政手続きのオンライン化	行政デジタル推進課	行政手続きのオンライン化割合を4%（令和2年度）から80%以上とすることで、市民や事業者に対して、時間や場所を選ばない質の高い行政サービスを提供します。 【目標】 オンライン化済手続数（R3） <u>230件（14%）</u>	実施	令和3年度時点でオンライン化済の手続数は229件（14%）となりました。 オンライン化に関する全庁調査を実施し、課題の把握を行いました。 オンライン化の手段を周知するために、電子申請研修及び予約受付機能研修を実施しました。 オンライン化の手法やオンライン化の手順について周知を行いました。	定性的効果 オンライン申請等が可能な手続を増やすとともに、オンライン化推進に向けて職員の意識を向上させることができました。	A

体系番号	No	取組名	所管(課)	計画内容	実施状況	実施内容	効果等	達成状況
4	25	情報発信力の強化	広報シテイプロモーション課	市ホームページや SNS 等のデジタル通信手段を積極的に活用し、タイムリーな情報をわかりやすく提供することで、市民満足度の向上を図ります。	検討	令和4年度のホームページリニューアル実施に向け、調査・検討を行いました。	—	—
4	26	個人番号の利活用の促進	行政管理課	マイナンバーの利活用について他団体との情報連携を進め、各申請手続き等の簡略化を図ります。	実施	<p>●他団体との情報連携の主な実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親家庭等の医療費の支給事務（子ども福祉課） 156 件 ・重度心身障害者手当の支給事務（障害福祉課） 162 件 ・重度心身障害者医療費助成金の支給事務（障害福祉課） 101 件 	<p>定性的効果</p> <p>申請時の添付書類を簡略化することで、市民の利便性の向上を図ることができました。</p>	A

体系番号	No	取組名	所管(課)	計画内容	実施状況	実施内容	効果等	達成状況
4	27	窓口システムの導入	庁舎管理課	広告収入を活用して、庁舎内モニター及びインターネット上で混雑状況が確認できるシステムを窓口を導入し、混雑時間の分散化、待ち時間の負担軽減を図ります。	実施	本庁舎1階、第二庁舎1階、南部出張所及び北部出張所に広告モニター及び窓口受付システムを設置した。広告料を活用し、自主財源の投入なく、窓口受付システムの設置及び維持管理を行いました。	<p>定量的効果 広告掲載料による歳入確保 約11万円</p> <p>定性的効果 自主財源の投入なくシステム整備を行うことができました。 また、システム導入によって、庁外でもQRコード読取によって呼出番号確認ができ、混雑状況の配信などから、混雑緩和に繋がるとともに、来庁者の利便性を高めることができました。</p>	A
4	28	証明書コンビニ交付	市民課	<p>コンビニ交付対象の証明書交付割合を9.6%(令和3年3月時点)から15%に増加させ、住民の利便性の向上及び証明書発行窓口の分散化による窓口の混雑緩和を図ります。</p> <p>【目標】 コンビニ交付率 (R7) <u>15%</u></p>	実施	<p>●コンビニ交付率 令和3年度 15.05%</p> <p>●交付件数(令和4年3月末時点) ・コンビニ交付件数 43,825件 《内訳》 ・戸籍証明書 2,957件 ・住民票の写し 23,816件 ・印鑑登録証明書 17,052件</p>	<p>定性的効果 証明書自動交付機の稼働停止(H30)により高まった窓口の証明書交付割合を、コンビニ交付率の目標達成により、証明書自動交付機稼働停止前の状態まで下げることができ、窓口の混雑も緩和することができました。</p>	A

体系番号	No	取組名	所管(課)	計画内容	実施状況	実施内容	効果等	達成状況
5-①	29	補助金等の見直し	教育総務課・指導課	市の補助金や助成金等について、必要性、公益性、公平性の観点から、対象者や補助基準等を精査し、適正な執行に向けた見直しを行います。	実施	<ul style="list-style-type: none"> ○越谷市私立幼稚園振興補助金及び越谷市私立幼稚園教職員研究事業費補助金 統合及び内容の見直し ○越谷市女子体育連盟補助金 廃止 	<p>定量的効果 見直しによる効果額 約95万円</p> <p>定性的効果 補助金の統合によって、補助対象者が一本化されるとともに補助対象経費の範囲が広がり、幼児教育の環境整備や補助金の効率的な活用を促進することができました。</p>	A
5-③	30	駐車場有料化	庁舎管理課	来客駐車場（北側駐車場）を立体化するとともに、市役所利用者以外有料化し、借上げ料及び維持管理費の削減を図ります。	検討	令和6年度実施に向け、検討を行いました。	—	—

体系番号	No	取組名	所管(課)	計画内容	実施状況	実施内容	効果等	達成状況
5-③	31	市税の収納率の向上	収納課	<p>令和7年度までに、市税の現年度分及び滞納繰越分の合計収納率を令和元年度(97.29%)比0.40ポイント向上させ、自主財源の更なる確保を図ります。</p> <p>【目標】 市税の収納率向上 (R3) <u>97.37%</u></p>	実施	<p>差押警告書にナッジ理論を活用し、文章の構成や論点のシンプル化、納税を誘導する表現を取り入れ催告を実施しました。また、給与照会の実施などの収納対策を実施しました。</p> <p>※ナッジ理論 相手に選択の余地を残しながらも自発的によりよい選択をするよう誘導するアプローチ</p>	<p>定量的効果 市税の収納率の向上 令和3年度 97.96%</p>	AA
5-③	32	税外債権における未収金の圧縮への指導・助言	収納課	<p>令和7年度までに、毎年度当初の滞納繰越分に対する期末の収納率を段階的に令和元年度(16.27%)比3.73ポイント向上させ、自主財源の更なる確保を図ります。</p> <p>【目標】 税外債権の未収金収納率向上 (R3) <u>17.52%</u></p>	実施	<p>新たな取組として、管理職向けの債権管理説明会、税外債権所管課へのヒアリングや期中の進捗管理を実施しました。</p>	<p>定量的効果 税外債権の滞納繰越分収納率 令和3年度 14.95%</p>	B

体系番号	No	取組名	所管(課)	計画内容	実施状況	実施内容	効果等	達成状況
5-③	33	保育所保育料の収納率の向上	保育施設課	<p>令和7年度までに、現年度分の収納率を令和元年度(99.09%)比0.1ポイント、滞納繰越分を令和元年度(15.59%)比1.00ポイント向上させ、自主財源の更なる確保を図ります。</p> <p>【目標】 保育料の収納率向上(R3) <u>99.11%</u> (現年度分) <u>15.79%</u> (滞納繰越分)</p>	実施	<p>滞納者に対して、毎月の督促状の送付に加え、年4回にわたり文書催告及び随時電話催告を行いました。</p> <p>換価性の高い預貯金・生命保険照会に重点を置いた財産調査を実施しました。</p> <p>預金差押1件、生命保険差押1件、交付要求1件を実施しました。</p>	<p>定量的効果</p> <p>○保育料収納率 令和3年度 99.52% (現年度分) 18.63% (滞納繰越分)</p>	AA
5-③	34	入学準備金貸付金償還金の収納率の向上	教育総務課	<p>令和7年度までに、現年度分の収納率を令和元年度(88.79%)比1.77ポイント向上させ、自主財源の確保を図ります。</p> <p>【目標】 償還金の収納率向上(R3) <u>89.26%</u></p>	実施	<p>督促後履行されない場合、速やかに連帯保証人へ文書催告を行いました。</p> <p>連帯保証人への文書催告後履行されない場合、借受人等に対して電話催告を実施しました。また、臨宅催告は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止しました。</p> <p>納付相談を実施し、分納誓約等による債務承認により時効の更新の措置を行いました。</p>	<p>定量的効果</p> <p>入学準備金貸付金償還金の収納率 令和3年度 90.97%</p>	AA

体系番号	No	取組名	所管(課)	計画内容	実施状況	実施内容	効果等	達成状況
6	35	エネルギーの効率的な利用	環境政策課	地球温暖化対策や脱炭素社会の構築のため、ゼロカーボンシティ宣言や普及啓発を行う。また、建築物や機器・設備の省エネルギー化を促進するため、公共施設への導入検討と市民等への普及啓発や支援を検討し、脱炭素社会の構築に寄与します。	実施	令和3年4月26日に、埼玉県東南部地域5市1町によるゼロカーボンシティ共同宣言を行いました。また、庁内にゼロカーボンシティ実現に向けた施策を検討する「ゼロカーボン推進チーム」を設置しました。	定性的効果 地球温暖化対策や脱炭素社会の構築に向けた取組を推進することができました。	A
6	36	再生可能エネルギーの導入拡大	環境政策課	市の事業・支援による、太陽光発電設備の発電容量等を段階的に増やします。住宅用太陽光発電設備設置の補助に加え、事業所への補助をしております。	実施	<ul style="list-style-type: none"> ●越谷市住宅用太陽光発電設備等設置費補助金交付について 太陽光発電設備 75件 422kw 蓄電池設備 74件 550kwh ●越谷市事業者向け太陽光発電設備等設置費補助金交付について 申請なし 	定性的効果 太陽光発電設備等の設置に対し補助金を交付することで、再生可能エネルギーの導入を拡大し、CO2排出量の削減に寄与することができました。	A

体系番号	No	取組名	所管(課)	計画内容	実施状況	実施内容	効果等	達成状況
6	37	食品ロス削減の推進	資源循環推進課	<p>フードドライブの回収場所の数を段階的に増やすことで、食品ロス削減の取組を推進します。</p> <p>【目標】 回収場所数 (R3) 2カ所</p>	実施	<p>令和3年度よりフードドライブの回収場所をリサイクルプラザの1カ所から越谷市役所、児童館(2館)の3か所を追加し、計4カ所で実施しました。</p>	<p>定性的効果 食品ロス削減を推進することができました。</p>	AA

6 令和3年度財政的効果額一覧

単位：千円

整理番号	取組名	所管(課)	効果額 (①+②-③)	効果			
1-①	総合防災ガイドブックの作成	危機管理室	23,835	☞ 歳入確保			
				(内訳)	①経費削減	20,835	印刷に係る経費削減
					②歳入確保	3,000	越谷市総合防災ガイドブックの広告掲載料
					③投入経費		
1-①	AI・RPA活用による業務効率化と市民サービス向上	行政デジタル推進課	1,092	☞ 経費削減			
				(内訳)	①経費削減	10,714	RPA導入による人件費削減
					②歳入確保		
					③投入経費	9,622	RPA導入・運用支援電算委託料
1-①	電気契約の見直し	市民活動支援課 市民課	3,911	☞ 経費削減			
				(内訳)	①経費削減	3,911	・ 合同契約による人件費削減 ・ 斎場の電気料金の削減（前年度対比）
					②歳入確保		
					③投入経費		
1-①	印刷請負の発注方法の変更	総務課	66	☞ 経費削減			
				(内訳)	①経費削減	66	請負単価が下がったことによるスケールメリット
					②歳入確保		
					③投入経費		
1-①	複合機にかかる賃借料、使用料及び移設費の削減	総務課	1,020	☞ 経費削減			
				(内訳)	①経費削減	1,020	契約更新の一括調達に伴う費用削減
					②歳入確保		
					③投入経費		

整理番号	取組名	所管(課)	効果額(①+②-③)	効果			
1-①	複数回線の集約化	生涯学習課	102	☞ 経費削減			
				(内訳)	①経費削減	102	回線を集約化による費用削減
					②歳入確保		
					③投入経費		
2-①	公共下水道事業の経営改善	下水道経営課	134,000	☞ 歳入確保			
				(内訳)	①経費削減		
					②歳入確保	134,000	下水道使用料改定による下水道使用料の歳入確保分
					③投入経費		
2-①	公共下水道における水洗化の促進	下水道経営課	1,873	☞ 歳入確保			
				(内訳)	①経費削減		
					②歳入確保	1,873	新規改造工事接続分の使用料収入
					③投入経費		
4	窓口システムの導入	庁舎管理課	105	☞ 歳入確保			
				(内訳)	①経費削減		
					②歳入確保	105	広告収入費
					③投入経費		
5-①	補助金等の見直し	教育総務課 指導課	95	☞ 経費削減			
				(内訳)	①経費削減	95	補助金等見直しによる経費削減
					②歳入確保		
					③投入経費		
財政効果額(合計)			166,099	①経費削減	36,743		
				②歳入確保	138,978		
				③投入経費	9,622		

7 取組別定量的効果の推移

NO	整理番号	取組名	所管（課）	定量的効果 (単位)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
1	1-①	総合ガイドブックの作成	危機管理室	経費削減 歳入確保 (千円)	23,835千円	-	-	-	-
2	1-①	AI・RPA 活用による業務効率化 と市民サービス向上	行政デジタル推進 課	経費削減 (千円)	1,092千円	-	-	-	-
3	1-①	電気契約の見直し	市民活動支援課 市民課	経費削減 (千円)	3,911千円	-	-	-	-
4	1-①	防犯カメラの設置費用の削減	くらし安心課	経費削減 (千円)	-	-	-	-	-
5	1-①	子育てガイドブックの作成	子ども施策推進課	歳入確保 (千円)	-	-	-	-	-
6	1-①	(追加) 印刷請負の発注方法の 変更	総務課	経費削減 (千円)	66千円	-	-	-	-
7	1-①	(追加) 複合機にかかる賃借 料、使用料及び移設費の削減	総務課	経費削減 (千円)	1,020千円	-	-	-	-
8	1-①	(追加) 複数回線の集約化	生涯学習課	経費削減 (千円)	102千円	-	-	-	-
9	2-①	国民健康保険税の収納率の向 上	収納課	収納率 (%)	92.31%	-	-	-	-
10	2-①	介護保険料の収納率の向上	介護保険課	収納率 (%)	97.76%	-	-	-	-
11	2-①	公共下水道事業の経営改善	下水道経営課	歳入確保 (千円)	134,000千円	-	-	-	-
12	2-①	公共下水道における水洗化の 促進	下水道経営課	歳入確保 (千円)	1,873千円	-	-	-	-
13	2-①	市立病院経営健全化の推進	庶務課	経常収支比率 (%)	99.7%	-	-	-	-
14	2-②	外郭団体の健全経営の促進	行政管理課	-	-	-	-	-	-

No	整理番号	取組名	所管(課)	定量的効果 (単位)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
15	3-①	適正な定数管理と効率的な組織整備	行政管理課	-	-	-	-	-	-
16	3-②	職員の情報利活用能力(ICTリテラシー)の向上	行政デジタル推進課	-	-	-	-	-	-
17	3-②	職員の能力開発の推進	人事課	-	-	-	-	-	-
18	3-②	人材の活用・確保	人事課	-	-	-	-	-	-
19	3-③	ICT-BCP、CSIRTの継続運用	行政デジタル推進課	-	-	-	-	-	-
20	3-③	情報セキュリティ対策の継続	行政デジタル推進課	-	-	-	-	-	-
21	3-③	内部統制制度の構築	行政管理課	-	-	-	-	-	-
22	4	オープンデータ化の推進	行政デジタル推進課	-	-	-	-	-	-
23	4	公共施設の市民向け通信環境整備	行政デジタル推進課	-	-	-	-	-	-
24	4	行政手続きのオンライン化	行政デジタル推進課	オンライン化 手続率 (%)	14%	-	-	-	-
25	4	情報発信力の強化	広報シティプロモーション課	-	-	-	-	-	-
26	4	個人番号の利活用の促進	行政管理課	-	-	-	-	-	-
27	4	窓口システムの導入	庁舎管理課	歳入確保 (千円)	105千円	-	-	-	-
28	4	証明書コンビニ交付	市民課	-	-	-	-	-	-
29	5-①	補助金等の見直し	教育総務課 指導課	経費削減 (千円)	95千円	-	-	-	-

No	整理 番号	取組名	所管（課）	定量的効果 （単位）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
30	5-③	駐車場有料化	庁舎管理課	経費削減 （千円）	-	-	-	-	-
31	5-③	市税の収納率の向上	収納課	収納率（%）	97.96%	-	-	-	-
32	5-③	税外債権における未収金の圧縮への指導・助言	収納課	収納率（%）	14.95%	-	-	-	-
33	5-③	保育所保育料の収納率の向上	保育施設課	収納率（%）	99.52%	-	-	-	-
34	5-③	入学準備金貸付金償還金の収納率向上	教育総務課	収納率（%）	90.97%	-	-	-	-
35	6-①	エネルギーの効率的な利用	環境政策課	-	-	-	-	-	-
36	6-①	再生可能エネルギーの導入拡大	環境政策課	-	-	-	-	-	-
37	6-①	食品ロス削減の推進	資源循環推進課	-	-	-	-	-	-

※表中「-」については、測定値が定性的効果のものや、未実施で効果が出ていないもの

越谷市行政改革の取組実績

行革 大綱	取組年度	歳出歳入効果額 (円)	主な取組
第 1 次	昭和 60 年度	433,253,469	定員管理の適正化（保育所措置児童数減少に伴う保母減等）【123,866,356 円】
	昭和 61 年度	119,115,809	OA 化等事務改革の推進（福祉マスター管理システムの電算化等）【49,300,578 円】
	昭和 62 年度	168,627,966	OA 化等事務改革の推進（ワープロの活用に伴うタイピストの減等）【68,318,440 円】
	合計	720,997,244	
第 2 次	平成 7 年度	94,843,376	民間委託の推進（可燃物収集運搬業務委託等）【62,360,651 円】
	平成 8 年度	331,268,806	OA 化等事務改革の推進（第 2 学校給食センターの改修に伴い残る自校調理校を給食センターへ吸収等）【44,628,094 円】
	平成 9 年度	442,748,334	組織・機構の簡素合理化（公有財産の有効活用等）【64,330,594 円】
	平成 10 年度	138,667,482	使用料・手数料・分担金・負担金の適正化【156,451,217 円】
	平成 11 年度	107,588,216	使用料・手数料・分担金・負担金の適正化【135,476,276 円】
合計	1,115,116,214		
第 3 次	平成 12 年度	823,775,215	公共工事のコスト縮減【578,217,000 円】
	平成 13 年度	412,024,586	経費の節減合理化等【2,912,078 円】
	平成 14 年度	659,947,752	定員管理の適正化（市費学校事務職員と学校校務主事の見直し）【152,026,236 円】
	平成 15 年度	459,092,125	給与の適正化（給与・期末手当の引き下げ）【307,100,000 円】
	平成 16 年度	154,985,923	省資源・省エネルギーの推進（率先実行計画の策定）【104,000,000 円】
	※平成 17 年度	228,730,300	事務事業の見直し（管理施設（学校宿舎）の廃止）【112,553,954 円】
合計	2,738,555,901		
第 4 次	※平成 17 年度	171,882,704	省資源・省エネルギーの推進（率先実行計画の策定）【24,500,000 円】
	平成 18 年度	438,665,436	民間委託等の推進（保育所の効果的運営）【122,412,000 円】
	平成 19 年度	640,596,233	定員管理の適正化（定員管理計画の策定）【154,071,323 円】
	平成 20 年度	841,688,504	定員管理の適正化（定員管理計画の策定）【290,656,115 円】
	平成 21 年度	858,743,057	民間委託等の推進（保育所の効果的運営）【148,652,000 円】
	平成 22 年度	730,838,214	定員管理の適正化（定員管理計画の策定）【135,507,840 円】
合計	3,682,414,148		
第 5 次	平成 23 年度	591,911,000	民間保育園の整備促進（施設整備費の削減）【301,085,000 円】
	平成 24 年度	915,137,000	地方公営企業の経営健全化（下水道使用料の改定）【592,095,000 円】
	平成 25 年度	283,043,000	民間保育園の整備促進（施設整備費の削減）【269,603,000 円】
	平成 26 年度	731,070,000	経費の節減合理化等（老人福祉センター使用者送迎バスの見直し）【19,118,000 円】
	平成 27 年度	961,893,000	民間保育園の整備促進（施設整備費の削減）【882,213,000 円】
合計	3,483,054,000		
第 6 次	平成 28 年度	316,559,000	地方公営企業の経営健全化（下水道使用料の改定）【160,000,000 円】
	平成 29 年度	164,603,000	地方公営企業の経営健全化（下水道使用料の改定）【149,967,000 円】
	平成 30 年度	16,283,000	経費の削減（公共下水道における水洗化の促進）【1,933,000 円】
	令和元年度	10,080,000	省エネルギーの推進・経費の削減（道路照明灯の LED 化）【7,282,000 円】
	令和 2 年度	8,351,000	経費の削減（定型作業の RPA 導入による自動化）【4,773,000 円】
合計	515,876,000		
第 7 次	令和 3 年度	166,099,000	特別会計事業・公営事業会計の財政健全化（公共下水道事業の経営改善）【134,000,000 円】
	令和 4 年度		
	令和 5 年度		
	令和 6 年度		
	令和 7 年度		
合計	166,099,000		

※平成 17 年度は、第 3 次と第 4 次でカウント

第 1 次～第 7 次 累計効果額**124 億 2,211 万 2,507 円**